

# 上田市

## わがまち魅力アップ応援事業 活力あるまちづくり支援金

### 令和3年度 事例集



# 上田市

# 目次

## はじめに

- わがまち魅力アップ応援事業の概要・・・・・・・・・・・・・8P
- 本冊子の解説・・・・・・・・・・・・・9P

## 実施事例

### ◇全市域◇

- うえだスマイルフェスタ(うえだスマイルフェスタ実行委員会)・・・・・・・・12P
- 豊かな心をはぐくむ子育て支援事業(グループ何があるかな)・・・・・・・・13P
- 手塚治虫氏のルーツを探り上田を再発見する事業(アトムの子)・・・・・・・・14P
- 北国街道を学び・歩き・伝えるプロジェクト(信州上田北国街道振興会)・・・15P
- 聴くよろこび 知るたのしさ 名曲たちとの出会い～上田市民の「聴く文化」を育て、上田市の文化力をアップする～(クラシック音楽に親しむ講座の会)・・・・・・・・16P

### ◇上田中央地域◇

- 山本鼎提唱 100 年「その歩みを未来へ伝える運動」(神川・山本鼎の会)・・・17P

### ◇上田西部地域◇

- 心がやすらぐ道づくり(花いっぱい会)・・・・・・・・・・・・・18P

### ◇上田城南地域◇

- 地域の魅力発信と学びの場づくり事業(千曲川清流会)・・・・・・・・・・・・・19P

### ◇神科・豊殿地域◇

- 「金井自治会住民三世代が連帯感を持ち助け合えるための」事業  
(金井若草文庫)・・・・・・・・・・・・・20P
- 「ふれあいサロン 地域住民の交流の場づくり」事業  
(豊殿ふれあいサロン運営委員会)・・・・・・・・・・・・・21P

## ◇塩田地域◇

- 塩田地域生涯健康いきいき事業(NPO 法人うえだミックススポーツクラブ)・・・22P
- 手塚太郎金刺 光盛の里を学ぶ(手塚太郎の会)・・・・・・・・・・23P
- 手洗池の魅力アップ(山野草の環境保護とウォーキングコースの整備)事業  
(柳沢自治会)・・・・・・・・・・24P
- 信州の鎌倉・塩田平ため池群魅力アッププロジェクト  
(塩田平のため池を愛する会)・・・・・・・・・・25P
- 保野地域内の景観と花、史跡を巡る遊歩道、散歩道のモデルコースを選定し、  
コース周辺に案内板、標柱等を設置し整備を進める事業  
(保野歴史研究会)・・・・・・・・・・26P
- 「キッズ×ワールドプロジェクト」(信州国際活動チーム SIAT)・・・・・・・・27P
- 歴史の径整備と石神 150 年史の作成事業(石神自治会)・・・・・・・・28P

## ◇川西地域◇

- 越戸日向山等里山整備と里山保全活動(越戸自治会)・・・・・・・・29P
- 古民家を活用する里山ぐらし体験交流事業  
(NPO 法人うるわしの里)・・・・・・・・30P

## ◇丸子地域◇

- 上田地域防災・減災対策自助事業(上田市防災士等連絡協議会)・・・・・・・・31P
- アウトドアスポーツが楽しめる温泉地の発信&ネイチャーイベント開催事業  
(霊泉寺温泉自然 JUKU プロジェクトアウトドア部)・・・・・・・・32P
- 「西内時報」復刊事業(「西内時報」の会)・・・・・・・・33P
- 深山古民家コンサート事業(「深山古民家コンサート」を支援する会)・・・・34P
- 荒廃竹林の活性化事業(辰ノ口竹林活性化プロジェクト)・・・・・・・・35P
- 歴史と未来あふれる塩川地区の魅力再発見・発信する事業  
(塩川地区地域づくりの会)・・・・・・・・36P
- 外国籍住民と共に防災、減災を考える(ゆうあいまるこ)・・・・・・・・37P
- 雅楽の魅力紹介事業(雅楽の魅力を広める会)・・・・・・・・38P
- 腰越ふしぎ発見探検隊(腰越村記録の会)・・・・・・・・39P
- 西内・平井地域歴史を学び伝える事業(内村の歴史を学び伝える会)・・・・40P

## ◇真田地域◇

- 石舟地域の歴史遺産を活用した住民交流活性化事業(ふるさとづくり事業)  
(石舟自治会)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41P

## ◇武石地域◇

- 武石上本入熊沢峠(古道)の復活 自然、歴史を活用した交流事業  
(武石・未来・つながるプロジェクト)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42P

## 資料編

- 令和3年度実施事業の一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44P
- これまでの補助実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48P
- 事務局一覧表(問合せ先)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53P

# ～活力あるまちづくり支援金～

## はじめに

活力あるまちづくり支援金の概要	58P
-----------------	-----

## 実施事例

●地域活性化と市民参加による街並発展といやし効果 (別所温泉大門通り景観作り委員会)	60P
●どろんこ自然体験教室(心豊かな絆の会)	61P
●「雨ニモマケズ風ニモマケズ」を朗読する会(NPO 法人上田演劇塾)	62P
●障がい者等が安全安心に暮らせる街づくり(市民活動団体ダイラビ)	63P
●高齢者へのお元気お届け便事業(NPO 法人新田の風)	64P
●こども ICT 活性化推進プロジェクト(こども ICT 活性化推進委員会)	65P
●里山の林木を用いて発電する装置の製作と地球温暖化への活用 (上田地球を楽しむ会 熱電発電プロジェクトチーム)	66P
●乙女が編む「うえだ乙女百人一首」で、地元上田の活力アップ応援事業 (うえだ乙女)	67P
●別所があるによる上田市文化再発見プロジェクト(別所がある)	68P
●収容犬猫ゼロをめざして、適正飼育を啓発・推進する事業 (一匹でも犬・ねこを救う会)	69P
●「先進的な教育を中核として地域づくり」(WAKUWAKU 地域創生チーム)	70P

## 資料編

令和3年度実施事業の一覧表	72P
これまでの補助実績	74P

**上田市**

**わがまち魅力アップ応援事業**

**令和3年度 事例集**



**上田市**

はじめに

# わがまち魅力アップ応援事業の概要

## わがまち魅力アップ応援事業の補助制度について

わがまち魅力アップ応援事業は、地域内分権の確立に向けた取組を進める中で、市民の皆さん自らの創意工夫により地域の魅力を高め、市民の交流を促進する自主的・主体的な取組に対して市が支援する補助制度として平成20年度にスタートしました。

事業の採択に際しては、市内9地域に設置された地域協議会において、公益性や継続性等の観点から住民目線で審査を行っていただいております。これまで数多くの自治会や市民活動団体が本制度を活用し、様々な分野にわたり事業が展開され、地域活性化に大きな成果を上げてまいりました。令和3年度には41件の申請がありすべて採択され、うち31件の事業が実施されました。

※制度概要はP48をご覧ください。



# 本冊子の解説

○令和3年度 補助事業実施団体からの実績報告を基に作成した本冊子の基本となる構成

上段: 事業名  
下段: 団体名  
(地域別に色分けしてあります。)

## 事業の目的及び概要

この事業を取り組む動機となった、地域の課題や特色、事業目的やねらい等を掲載しています。

完成写真や成果がわかる写真を掲載しています。  
写真に代えてイベント等のチラシの場合もあります。

## 事業費・補助金額・年

### 事業の内容

事業の内容と成果、活動記録について掲載しています。

## 事業の成果と、今後の取り組みなど

事業を実施するにあたっての苦労話や工夫した点、反省点、今後の課題などを掲載しています。

## 代表者のコメント

代表者のあいさつや、地域づくりへの思いなどを掲載しています。



# 实施事例

## うえだスマイルフェスタ (うえだスマイルフェスタ実行委員会)

事業費 26,815 円 補助金額 26,000 円 4/5 年

### 事業の目的及び概要

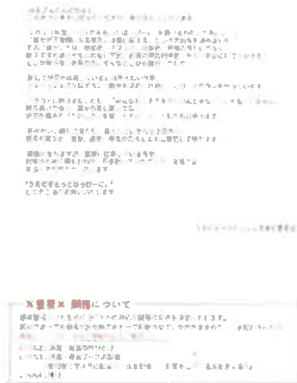
主に地域の小学生と保護者をターゲットに、地域内の身近な文化や大人と交流できる場をつくることを目的としています。身近にある魅力や、人の生き方、働き方を体感し、自分の将来を考えるきっかけや、「上田って何だか楽しい」「自分も今後、上田で何かしてみたい」と考えるきっかけになればと考えています。

### 事業の内容

- うえだスマイルフェスタ
- ・地域の小学生が上田地域の様々なシゴトやオトナと出会い、体感できる場所として、「お仕事体験ブース」を設置
  - ・養蜂家、花屋、鉄道会社のほか、上田紬やこっぱ人形などの伝統美術の体験
  - ・屋外の芝生を会場に、四季折々の上田の景色を大きなキャンパスに描く子どもアートブースを企画
  - ・夏の風物詩企画として、ダンス講師と一緒に楽しくぼんおどりを踊ろうタイムの設定
- ※直前まで開催方法を模索して準備を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大状況により中止



### 開催チラシ



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 苦労した点、工夫した点

- ・開催へ向けて準備を進めていたが、会場として利用するサントミュージゼ周辺の住民に聞き取りを行うなかで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する不安の声があり、イベントの中止を決定しました。新型コロナウイルスの影響が昨年度に引き続きある中で、子ども向けのイベントを開催するためには、周囲の状況をリアルタイムで把握していく必要があると痛感しました。
- ・前回のイベントで、企業に協力していただいた実績を踏まえて新たな企業に協力を依頼して回りました。

### 代表者のコメント

これから 5 年 10 年、地域のヒトやモノが繋がりに関わり合える場所として、定着し必要とされる存在になれるよう引き続き頑張っていきます。

## 豊かな心をはぐくむ子育て支援事業 (グループ何があるかな)

事業費 3,880 円 補助金額 2,000 円 3/5 年目

### 事業の目的及び概要

現在、子どもが習い事などで忙しく、ひとりでゲームをして遊ぶことが増え、またこのコロナ禍では子ども同士で遊んだり、自然体験をする機会が減ってきています。そこで、参加者みんなで1つのことにチャレンジし、協調性や助け合う心をはぐくむとともに、大型絵本の読み聞かせや工作・自然体験などを通して、自分で考え自分で判断する力や創造力を育む活動を提供していきたいと思います。様々な体験を通して、子どもたちが笑顔になり心が豊かになるとともに、生活力が身についていくことを目指します。



非常食、  
ミツロウラップ  
づくりの様子

### 事業の内容

- ・丸子親水公園にてこねこねせつけんづくり (5/29・7/4・9/19) →中止
- ・11/30 中央公民館イベントに参加 (非常食作り、ミツロウラップ作り)
- ・上っ子まつり (11/14) →中止



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・中央公民館でのイベントは子育て中のお母さんが対象で非常食作りとミツロウラップ作りをしました。少人数で合間に子育ての話しや、食事の話しなど和気あいあいとできました。少人数での良さだと思います。

#### 今後の取り組み

- ・今後、方法を変えてパンケーキを焼くこと、活動内容のレポーターを増やしていきたいです。また、状況に合わせて人数・方法も柔軟に対応していきたいです。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・新型コロナウイルスの影響で、パンケーキを焼くこと・食べ物を扱うことができず、また、イベントがほとんど中止となり活動の場がなく残念でした。そんな状況の中、開催できたイベントでは内容を検討し感染対策をしながら行いました。

### 代表者のコメント

新型コロナウイルスの影響で、活動を思うように進めることができませんが、活動内容・方法を考え感染対策をしながら、子どもたちが笑顔になるよう活動していきたいと思っています。

## 手塚治虫氏のルーツを探り上田を再発見する事業 (アトムの子)

事業費 550,000 円 補助金額 550,000 円 3/5 年目

### 事業の目的及び概要

「漫画の神様」手塚治虫氏を顕彰するとともに、手塚治虫のルーツが上田にあること、「世界の手塚治虫」であることを周知し、地域の人々に愛着と誇りを持ってもらうことを目指します。



分析本

### 事業の内容

- ・アトム役の清水マリさん（声優）の講演を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。
- ・斎藤別当実盛の直系子孫長井敬二氏による講演会を「手塚太郎の会」と共催で予定しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。
- ・『「漫画の神様」手塚治虫氏のルーツは信州上田にあった!!』令和3年度増補版を発刊。



活動をテレビで取り上げられました

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・手塚治虫氏の作品分析本を作成しました。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・コロナ禍のため、講演会のほとんどが中止となってしまいました。

### 代表者のコメント

上田ケーブルテレビで講演会を放送され、大きな反響をいただきました。



## 北国街道を学び・歩き・伝えるプロジェクト (信州上田北国街道振興会)

事業費 467,300 円 補助金額 458,000 円 3/3 年目

### 事業の目的及び概要

上田市が進める信州上田学の目的にある「持続可能な地域の創出に向け、地域に脈々と受け継がれてきた歴史、文化、自然、風土、産業等を「学ぶ」ことにより、北陸道と中山道を結ぶ旧街道である北国街道に焦点をあて、周辺地域の活性化に寄与します。

まちあるきの様子



### 事業の内容

信州上田北国街道探訪 事前準備活動  
・北国街道探訪用地図作成、北国街道に関するインターネットを使ったデータ作成、まちあるき準備など

信州上田北国街道探訪・まちあるき 事前調査  
・旧北国街道 大屋駅から科野大宮社まで  
・旧北国街道 秋和地域、上塩尻・下塩尻地域、岩下地域

マップ作成  
・信州上田北国街道東部地区エリアマップを作成

ホームページ信州上田北国街道 東部エリアページ作成  
・ホームページ制作の方と打ち合わせを積み重ねながら、学生たちが作業したマップのデータやメンバーが撮影したデータが活用できるように取り組んだ。



完成したマップ

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・長野大学の学生と継続的に取り組むことができ、次世代に旧北国街道の魅力を伝えることができました。
- ・ホームページを活用し、上田市内の旧北国街道についてさらに情報発信することができました。

#### 今後の取り組み

- ・来年度は今年度実施できなかった秋和・塩尻地域の座学やまち歩きを実施しながら、学生たちを対象とした講座やまち歩きなどは継続して開催を目指していきたいです。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い今年も活動が停滞してしまいました。
- ・多くの人を集めないで開催するために、口コミや電話、SNS など従来のチラシでの広報活動ではない方法を使ってまちあるきの呼びかけを行い苦労しました。

### 代表者のコメント

長野大学の学生と、継続的に活動ができたことはよかったです。今までに旧北国街道をテーマにした資料やマップなど、他の団体が作ったものもいくつかあることに改めて気づかされました。旧北国街道に関連した活動が上田市全体として積み重ねられるように連携や取り組みを今後は行っていきたいと考えています。

聴くよこび 知るたのしさ 名曲たちとの出会い  
 ～上田市民の「聴く文化」を育て、上田市民の文化力をアップする～  
 (クラシック音楽に親しむ講座の会)

事業費 821,751 円 補助金額 300,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

サントミュージゼという響きのよい素晴らしいホールで、クラシック音楽の生演奏を聴くことを「日々の楽しみに加える人」を増やしていくことを目的としています。「世界の音楽家紙芝居」という紙芝居の巨匠・堀尾青史による紙芝居コンサート生演奏付きの上演を事業に加え、身近に親しんでもらいつつ、本コンサートに足を運んで本格的なクラシック音楽をじっくり楽しんで、その良さを味わってほしいです。

事業の内容

- ・プレ企画として、紙芝居コンサートを行い「フォスター」「チャイコフスキー」のなじみのある作曲家を取り上げました。
- ・本コンサートでは、「弦楽器四重奏」という地方ではなかなか生演奏を聴く機会のない編成を取り上げ、一流の演奏家を招いて行いました。



紙芝居コンサート



本コンサート  
弦楽四重奏のチラシ

事業の成果、今後の取り組みなど

成果と今後の取り組み

- ・プレコンサートとなる紙芝居コンサートは、毎年の開催が定着してきており、特に生演奏を間近で聴くことが大変喜ばれました。本コンサートでのアンケートからは、演奏とお話の一体感、演奏者と聴く側との一体感を感じた方が多く、クラシック音楽の中でも奥深さのある弦楽四重奏の響きを十分にあじわってもらえたことがうかがえます。
- ・今後は、さらに知らない曲に出会っていく醍醐味を感じてもらえるようなコンサート創りをしていきます。紙芝居コンサートは、まだ上演していない作曲家のものを取り上げていく予定です。

苦労した点、工夫した点

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策は、かなり身につけてきたが、今年度は、公民館がすべて新型コロナウイルスワクチン接種会場として押さえられており、会場を探すことに苦心しました。しかし、予定通り、3回という機会を創出することが出来たのは、それを楽しむ人を増やす結果となり成果がありました。

代表者のコメント

本事業で連続開催している紙芝居コンサートは、当団体がオリジナル活動としており、今年度も新作を楽しんでもらうことが出来ました。また、本コンサートの弦楽四重奏も画期的な取り組みとなり、今後に繋がる活動になったと思います。

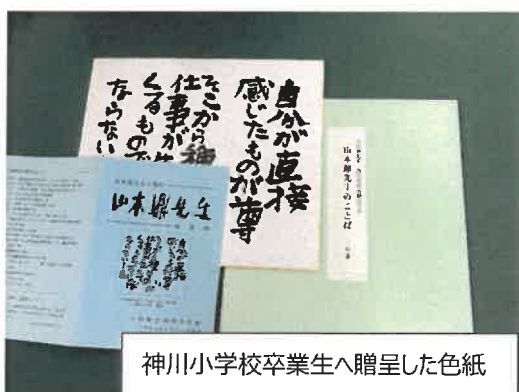
## 山本鼎提唱 100 年「その歩みを未来へ伝える運動」 (神川・山本鼎の会)

事業費 508,641 円 補助金額 508,000 円 5/5 年目

### 事業の目的及び概要

山本鼎の偉業を顕彰し、氏の考えと人間愛を今日から未来へと伝える。

次世代を担う青少年らがそれらを学ぶことによって、上田市への愛着を育むとともに、自立して成長することが期待できます。



神川小学校卒業生へ贈呈した色紙

### 事業の内容

- ・神川地区での作品や資料の整理（神川小学校児童作品の整理）
- ・日本農民美術研究所案内板の設置と除幕式の開催
- ・小冊子『山本鼎の生涯の路 その源流を辿る』の作製  
→都合により延期



日本農民美術研究所案内板 除幕式

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果と今後の取り組み

- ・上田自由大学については、シンポジウムが次年度に延期されたため、次年度開催に向けた実行委員会へ2名の会員が参加しています。
- ・H30 年度から毎年事業計画にあげていた冊子の作製、配布については、編集担当会員の体調や印刷業者の繁忙により年度内に完成できませんでした。
- ・歴史ウォーキングはコロナ禍もあり開催することができなかったが、次年度以降に状況を見ながら、開催していきたいと考えています。
- ・神川小学校卒業生へ色紙を贈呈しました。
- ・地域と協力しながら、研究所案内板周辺の美化に努めます。
- ・引き続き神川小学校の山本鼎の部屋や作品の整理を行ないたいです。

#### 苦勞した点、工夫した点

- ・年度初めの事業計画とは大きく異なる結果となってしまったなかで、念願の研究所跡地案内板が設置できたことは良かったです。

### 代表者のコメント

わがまち魅力アップ応援事業補助金の最終年度ではありますが、今年度も計画しながらも実施できなかった事業が多くありました。5年の間につながった縁を大切にしながら、来年度以降も会の活動をゆっくり続けていきたいと思ひます。



## 心がやすらぐ道づくり (花いっぱいの会)

事業費 515,338 円 補助金額 515,000 円 3/3 年目

### 事業の目的及び概要

上田市の西の玄関口である国道 18 号線上田バイパスの景観を整え、美しい「さんぼみち」を楽しんでもらう。また、皆さんが散歩、トレッキングできる道づくりにより、健康づくりや交流を促進できる。

#### コスモスの散歩道の整備



### 事業の内容

さんぼ道、景観づくり

- ・花桃植樹用の木枠作成
- ・側道整備（草刈り草取り、神樹の駆除）

イベント

- ・春を探そうネイチャービンゴゲーム（里山のイノシシコースを歩きます）
- ・コスモス写真展



『ネイチャービンゴゲーム』に出発です。  
里山で春を探そう！（チラシ）

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・「花桃イベント 2021」を開催し、ネイチャービンゴゲームと春の花写真展を行いました。ネイチャービンゴゲームは、イノシシコースをトレッキングしながらビンゴカードに書いてある物を探すゲームで、大人も子どもも楽しそうでした。春の花写真展は、クラフト材料を使用し家で作成してきてもらい、写真を投稿しました。コロナ禍において、自然の中で活動できる里山でのイベントは楽しめたと思います。
- ・秋のコスモスは 1 キロ近くまで広がり、多くの方が訪れるようになりました。コスモス写真展は昨年同様に好評でした。

#### 苦勞した点、工夫した点

- ・花桃を 15 本植樹しました。水やりは 1 週間に 2 回行いました。草刈りは、1 か月に 1 時間だけでは間に合わないのが現状のため、ボランティアを募集して行いました。2 日間とも天候が悪く、大変でした。

### 代表者のコメント

一人で始めた草刈りだったが、だんだんと人数が増えていき、たくさんの賛同を得て作業をするようになりました。人のことを思いやれるそんな優しい気持ちがとても嬉しいです。

# 地域の魅力発信と学びの場づくり事業 (千曲清流会)

事業費 93,480 円 補助金額 93,000 円 3/5 年目

## 事業の目的及び概要

これからの地域の担い手とともに、地域への愛着を深め地域振興と活性への情熱を継続し次世代に繋げること、地域の観光資源のブラッシュアップによる更なる魅力アップと環境学習活動の継続及び学びの場の教育資源化を目的とし、「上田市わがまち魅力アップ応援事業」の当地域での集大成的事業として実施する。



かぶと虫孵化場所マットづくり

## 事業の内容

上田市街地や周辺地域を一望できる「千曲公園物見台」の維持作業と利活用

- ・千曲公園物見台とその周辺の草刈りやゴミ拾い等の維持作業

- ・公園の利用促進

千曲公園登の「南側山道」と「北側登山道」の維持修繕

- ・除草、倒木処理、路面整地、「蛭の自生水路」と「かぶと虫自然孵化場所」の整備と学びの場づくり

- ・水路の維持修繕



登山道維持作業

## 事業の成果、今後の取り組みなど

### 成果及び今後の取り組み

- ・千曲公園物見台とその周辺の維持作業として、草刈りやゴミ拾いを実施しました。利用促進としては、道の駅と連携し千曲公園の案内をしました。維持作業や利用促進は、来年度も引き続き実施予定としています。
- ・千曲公園登山道の維持作業として、除草、碎石敷均しを実施しました。台風 19 号の被害による登山道の浸食崩落箇所の修繕をしました。来年度も未修繕箇所の復旧や除草、ゴミ拾い、維持作業を予定しています。
- ・「蛭の自生水路」づくりでは、周辺の草刈りやゴミ拾い等の維持作業をしました。来年度はホタルの孵化を実施する予定です。
- ・今年度の学習会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。来年度は実施予定です。

### 苦労した点、工夫した点

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、作業を行う際に密にならないよう計画し感染防止対策をしました。
- ・自分たちが暮らす地域の継続的な魅力アップ活動や整備後の維持作業を持続するための意識の共有を図る方法を工夫しました。

## 代表者のコメント

地区住民や地域の企業、団体からご協力を得て作業を実施することが出来ました。来年度も皆で力をあわせ、持続可能な地域づくりの為に活動を展開していきます。

## 金井自治会住民三世代が連帯感を持ち助け合えるための事業 (金井若草文庫)

事業費 144,180 円 補助金額 144,000 円 5/5 年目

### 事業の目的及び概要

自治会館の一角に若草文庫を作り、誰でも気軽に利用することができ、本を通じて地域住民が交流できる場を設ける。そして、三世代の交流を促進し地域の連帯感を醸成する。

### 事業の内容

- ・地域住民の誰でも自由に本を借りたり読んだりする場を提供した。
- ・毎週土曜日は「文庫の日」として自治会館を開放した。
- ・川柳教室、朗読教室を月 1 回開催した。



「川柳教室」 2022.2.11



若草文庫だよりで図書の紹介

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・川柳教室、朗読教室はコロナ禍でも全員の熱意により一年間活動できました。
- ・土曜文庫の日は新型コロナウイルスの感染状況をみながら工夫して事業が実施できました。
- ・自治会役員と協力して七夕・クリスマス・お正月等の時期に合わせて自治会館の一角にある若草文庫を飾りつけ、住民の目を楽しませる場所づくりを行いました。

#### 今後の取り組み

- ・運営委員、ボランティアの方々の志が高いので、今後も活動を継続していきたいです。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・コロナ感染状況が日々変化し 1 年間翻弄されました。特に児童との触れ合い活動が一度も出来ませんでした。
- ・新刊図書、話題の本を購入し、回覧にて住民にお知らせしました。

### 代表者のコメント

わがまち魅力アップ応援事業として最後の年で、次につなげる事業がすべて中止となり心残りでした。



## ふれあいサロン 地域住民の交流の場づくり事業 (豊殿ふれあいサロン運営委員会)

事業費 56,000 円 補助金額 56,000 円 3/5 年目

### 事業の目的及び概要

近隣住民同士の関係が希薄となり社会問題化するなか「気軽に集える場所」として、ボランティア活動を基本とした地域住民の皆さまの「ふれあい・語り合い・支え合い」の場として、より楽しく気軽に集えるような事業を実施する。

### 事業の内容

コロナ禍においてようやく実施できた教室等  
○趣味の教室  
・オカリナ教室（実施 3 回）  
・あやこ村声のワークショップ（実施 4 回）



「あやこ村声のワークショップ」の様子



「オカリナ教室」の様子

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

・コロナ感染症が猛威をふるい、ふれあいサロン「hinatabocco」の特色である気軽に集える居場所の提供は発揮できない年度となりました。当初予定していた趣味の教室はコロナ感染レベルの状況から開催することが出来ず、感染レベルが下がった合間に開催できたものは「オカリナ教室」と「あやこ村声のワークショップ」のみにとどまりました。

#### 今後の取り組み

・コロナ感染レベルの状況が改善された場合、すかさず開催できるよう常に開催の準備をしていきたいです。

#### 苦労した点、工夫した点

・コロナ禍であったため、開催中止が多く実施計画書の変更を余儀なくされ、事業実施はわずか数回にとどまりました。実際のところ開催可否が不透明となり、地域の皆さまへの情報発信が困難でした。

### 代表者のコメント

コロナ禍でのイベント開催は厳しく利用者の期待に応えることが難しい状況でした。今後も創意工夫により期待に応えられる事業を実施していきます。

## 塩田地域生涯健康いきいき事業 (うえだミックスポーツクラブ)

事業費 1,316,000 円 補助金額 625,000 円 5/5 年目

### 事業の目的及び概要

「生涯健康」をテーマに、塩田地域の特性を生かしながら、老若男女問わず「塩田地域からの生涯スポーツを発信」を目標に事業展開する。

### 事業の内容

当初予定していた一般向けの不特定多数人が集う講座についてはコロナ感染対策の視点から休止し、参加者が特定されるものについて行った。介護予防の観点からシニア筋力アップ講座と、運動不足が懸念される小中学生対象のバスケットボール講座を開催した。



講座の様子

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

・小・中学生のバスケットボール講座については、学校の部活動などが休止になったり、大会がなくなったりと運動をたくても出来なくなってしまった子ども達の心と体を支える側面から見ても、感染対策をしながら活動出来た事は有意義だったと思います。シニア筋力体力アップ講座については、家に閉じこもりがちな高齢者にとってフレイル予防の観点、また他者とのコミュニケーション不足の解消という観点から効果があったと思われます。

#### 苦労した点・工夫した点

・長引くコロナ禍、「人と人とのリアルな繋がり」を大切にしてきた当クラブにおいて、人との接触が出来ない日々は運営面でも厳しいものがありました。また、感染レベルが4以上になると学校体育館が使用できなくなるため、その他の会場確保に苦慮しました。

### 代表者のコメント

～スポーツで幸せ～を感じられる地域づくりをこれからも行っていきます。

## 手塚太郎金刺 光盛の里を学ぶ (手塚太郎の会)

事業費 769,407 円 補助金額 600,000 円 5/5 年目

### 事業の目的及び概要

塩田平の開発した手塚太郎金刺 光盛について、座学、史跡見学会、研修会を通しての地域学習会の開催をする。

### 事業の内容

塩田平の最も水上の手塚に居住し、多くの農地開発した手塚太郎金刺 光盛の活躍や歴史を学ぶ中で、水資源の見学会や史跡見学、研修会などを通して“わが町(村)の魅力アップ”再発見の作戦で取り組みたい。

研修会の様子



見学会の様子



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果、今後の取組など

- ・手塚太郎金刺 光盛の活躍や歴史を学ぶ中で、11月6日史跡見学会、研修会を実施しました。
- ・今回の補助事業5年間で積み上げた内容を整理し冊子を作製しました。ガイド案内などに生かして頂くように、関係施設、ガイドの会などに配布して活用して頂く予定です。
- ・遠方ですぐにはご案内出来ない方々にはインターネットにて紹介して、来訪して頂くようにしました。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・コロナ禍で研修会では100人以上が集まりますので、ようやく11月に研修会ができました。冊子作製、ネット配信にシフトしてできました。

### 代表者のコメント

今回の事業により多くの方に参加頂き、安楽寺はじめ、講師の方々にも大変ご協力頂き、よい成果となりました。今後も継続して活動してまいります。



## 手洗池の魅力アップ（山野草の環境保護とウォーキングコースの整備）事業 （柳沢自治会）

事業費 29,960 円 補助金額 29,000 円 3/4 年目

### 事業の目的及び概要

現在進められている手洗池の耐震化工事の完成後には、一時避難（保護）した山野草の自生を促す、見守り（管理）活動と併せて堤体上に整備される遊歩道を楽しみながら散策できる環境整備を図りたい。

新しくなった手洗池へ多くの方に訪れていただき、豊かな自然環境でのウォーキングによる健康の増進にも期待したい。

### 事業の内容

- ・手洗池の耐震工事は平成 30 年度～令和 3 年度に実施
- ・山野草の保全活動  
戻した山野草が自生できる環境整備
- ・ウォーキングコース整備  
手洗池の山野草と水鳥の写真入り案内板（26 枚）を設置
- ・イルミネーションを設置



整備活動の様子



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・手洗池工事で仮移植してある山野草を池の堤体に戻す作業を令和 3 年 4 月 3 日に長野大学生の応援もあり 20 名ほどで実施しました。
- ・手洗池北側堤体に戻した山野草の手入れを行いました。
- ・冬限定で歩道沿いのフェンスにイルミネーション 8 0 m ほどを設置しました。

#### 今後の取り組み

- ・今後は、山野草の看板設置と手洗池ウォーキングコースの整備を進めたいです。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・本事業の実行委員会を設立し、参加団体の協力を得て事業を進めています。

### 代表者のコメント

今年度は、予定していた花の看板が設置できなかったが、冬のイルミネーション設置活動は行いました。また、長野大学の高橋教授の指導のもと、山野草の移植作業や今後の保全活動などを検討することができました。

## 信州の鎌倉・塩田平ため池群魅力アッププロジェクト (塩田平のため池を愛する会)

事業費 464,674 円 補助金額 400,000 円 3/4 年目

### 事業の目的及び概要

令和4年秋に延期された長野県で初めて開催される全国ため池フォーラムに向け、全国から集まる参加者のため池と塩田平の様々な魅力をアピールし、宿泊・交流人口を増やし地域の活性化につなげる。



成果品

### 事業の内容

ここ数年にわたり本会が招致活動を展開してきた全国ため池フォーラムが、新型コロナの蔓延によりさらに1年先送りされ、令和4年秋にサントミュージア大ホールで開催されることになった。これを絶好の機会ととらえ、全国から参加する皆さんに対し、ため池文化をアピールし、地域活性化につなげるために以下の事業を準備した。

- ・次世代にため池文化を伝えるための小学生向けの「副読本－社会科学習帳」の発行。
- ・塩田のため池群（41池）を網羅した市民向けのため池入門書作成のための調査・研究を行った。



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・次世代にため池文化を伝えるために小学生向けの「副読本－社会科学習帳」の発行（1,000部）をすることができました。
- ・令和4年度に完成を目指し、A4版152頁の「塩田のため池群」の冊子制作のための調査・研究を進めることができました。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・次世代にため池文化を伝えるための小学生向けの「副読本－社会科学習帳」の制作では、小学4年生がため池の歴史や江戸時代のため池の築堤方法、ため池に伝えられている民話などを盛り込み、イラスト・写真などもふんだんに使い、わかりやすい学習帳になりました。

### 代表者のコメント

2年続きでコロナ感染予防のため「全国ため池フォーラム」や雨乞い行事「百八手」が、さらに1年先送りされ大変残念な結果となりました。しかし、地元の子供たちに「塩田のため池文化」伝えていくため「ため池副読本－社会科学習帳」の発刊ができたことは、たいへん意義深いことです。また、一般向けのため池入門書を来年発刊するため鋭意努力していきたいです。



保野地域内の景観と花、史跡を巡る遊歩道、散歩道のモデルコースを  
 選定し、コース周辺に案内板、標柱等を設置し整備を進める事業  
 (保野歴史研究会)

事業費 219,069 円 補助金額 200,000 円 3/4 年目

### 事業の目的及び概要

景観に感動し、草花や花木に癒され、史跡から先人の努力を想い浮かべ、四季の移ろいや、自然の恩恵、史跡の背後にある先人達の姿を感じ郷土愛を深めたい。

整備作業の様子



### 事業の内容

保野の歴史や自然を後世に残していくために、史跡の保存と整備・史跡への案内板、標柱、ベンチの設置、歴史史跡の解説等の講演会の開催を行う。

- ・中井遺跡の標柱
- ・山崎堰分水跡の標柱設置
- ・屋代源吾の五輪塔の標柱設置
- ・川西医院の公園に標柱設置
- ・明神山見晴台の草刈作業
- ・道祖神 願海和尚の説明版設置

設置作業の様子



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・令和3年度は標柱、説明版等の設置をしました。標柱は会員が加工作業をしています。
- ・案内板本体は設置が完了しましたが、文言及び地図等は会員にて原案作成中です。

#### 今後の取り組み

- ・令和4年は仕上げの年です。標柱等を早めの施工、ウォーキングマップ等の検討を自治会内で調整し、実行に移す予定です。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・コロナ禍と夏場の酷暑等で作業が捗らず、10月の雨そして早い冬の到来で、外回りの作業が非常に厳しい状況でした。秋の予定分は下準備をして春に作業実施の予定です。

### 代表者のコメント

コロナ禍、天候、ウッドショックの影響で標柱の材料の木材が手配できず、作業が滞りましたが、11月頃から状況が変わり、会員の協力で一部の工事箇所を残し、令和3年度の作業は終了しました。残した作業は4年度春までに完了する考えです。令和4年度はウォーキングマップの作成、ウォーキングコースの選定し、自治会と各部会の関係者と協議をして、安心して安全なコースを決めていく考えです。

## キッズ×ワールドプロジェクト (信州国際活動チーム SIAT)

事業費 649,522 円 補助金額 645,000 円 4/5 年目

### 事業の目的及び概要

国際交流活動を通じて、新しいスタイルで海外や外国語を身近に感じることができる機会を増やす。他国への興味と理解を深め、参加者が楽しく事業活動に参加することを通じて国際理解を深めることを目的とする。

### 事業の内容

- ・国際理解イベント
- ・あたらしい世界の地図スタンプラリーイベント
- ・世界とつながる！たのしい KIDS クリスマス会イベント
- ・アカデミックキッズ講座
- ・アップルコンピューター・アメリカ本社職員による講座
- ・国連・ユニセフ職員（レバノン共和国教育長）による講座



イベント時の  
集合写真



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

・今年度も、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けましたが、対面によるイベントには、多くの参加者を募ることができ、親子でイベントを楽しむ姿が見られました。また外国人講師や地域講師のご協力により、より充実した事業活動ができました。途中から実施方法を対面からオンラインへ変更して行いました。オンライン活動の強みを生かして、海外で活躍する日本人講師の講演会を行うことができ、保護者の方々にも参加しやすい形で運営できたのは良かったです。

#### 今後の取り組み

・具体的な活動としては、今年度と同様の活動を行いますが、オンラインの活用を通じて発展的な活動が可能となるため、場面に応じて適宜取り入れていきたいです。

#### 苦労した点、工夫した点

・塩田地域の小学校中心に活動を行いましたが、オンライン活動についてはオンラインで周知を行ったところ、他の地域や他団体からの参加者もあり、塩田地域を中心とした活動でありましたが、上田市地域へと広げることができました。オンライン活動については、過去に開催したイベントに参加して下さった方々にも、メール配信を通じて広報活動を行うことができました。

### 代表者のコメント

本年度は、途中から運営方法が変更になったものの、多くの地域の学生が連携をとり、地域の子どもたちに、楽しい国際交流活動を提供することができました。

## 歴史の径整備と石神150年史の作成事業 (石神自治会)

事業費 636,888円 補助金額 490,000円 3/5年目

### 事業の目的及び概要

車道ができる前は、多くの人々が蚕神様、六柱神社参拝等に通った旧参道を地域の文化財を巡る小径として、だれもが歩きやすい遊歩道を計画した。併せて季節を感じさせる植樹を考慮している。

案内板



### 事業の内容

- ・歴史の径整備 110m、急坂に階段工 5 段
- ・浅間社周辺整備とベンチ 1 基設置
- ・つつじ株を植栽
- ・植栽樹に植木用肥料施肥
- ・見晴公園第 1 展望台にテーブル 1 基、ベンチ 2 基設置
- ・見晴公園第 1 展望台に六柱神社の案内看板設置
- ・歴史の径入口等に 3 基の案内看板設置
- ・前年度未実施の階段工 12 段の設置

テーブル



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・浅間社神社周辺（第 2 見晴らし展望台）はなお一層広範囲な展望が可能となります。また、ここまで歩道整備ができたことによってパノラマラインまで行くことが便利になりました。

#### 今後の取り組み

- ・「歴史の径」入口付近に小規模な駐車スペース造成しました。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・看板作成に当たっては、知識不足のため、素材、構成・作成費等に苦労しました。
- ・重量のあるテーブル・ベンチの加工作業に軽トラの荷台を利用しました。

### 代表者のコメント

見晴公園第 1 展望台広場に神社の案内板が設置、合祀の歴史が読み解けたり、眼下の眺望で非日常が味わえると思います。



## 越戸日向山等里山整備と里山保全活動 (越戸自治会)

事業費 77,536 円 補助金額 69,000 円 4/5 年目

### 事業の目的及び概要

①越戸地区の入口であり、集落と浦野川に横たわる日向山は、「越戸十二景」のひとつとして親しまれるとともに、尾根に月見堂が設置され、時期によりぼんぼりが灯されるなど、地域住民の憩いの場となっています。

また、昔は地区伝統の雨乞いの儀式である「百八手」が尾根沿いに焚かれるなど、地区住民にとっては特別な場所となっています。

しかしながら、過去に登山道を整備した経過はあるものの、現在は登り口や尾根自体も雑木や竹が繁茂し、荒廃していることから、これらを子供も遊べる里山として整備し、地域住民の一体感の醸成を図る。

②地区内に群生している竹は、処理の難しさと、強い繁殖力、また、管理者不足により竹やぶ化が進み、里山の景観を損ねているばかりか、道路や水路に覆いかぶさり、住民生活や交通の妨げとなっています。このため、自治会として樹木粉碎機を所有し管理することにより、地区住民への貸与や共同作業により荒廃した里山を整備する。

あわせて、里山を整備することによる環境保全と有害鳥獣被害の軽減、竹パウダーを堆肥化し畑に還元することにより、荒廃農地の削減と土壌改善、農産物への効果に期待できます。

安全ロープの設置と  
環境整備の様子



### 事業の内容

①昨年度に引き続き、日向山の里山整備

雑木・竹の伐採、粉碎機によるチップ化、急斜面への階段の設置、危険箇所へのロープ柵の設置、花木の植樹

②里山整備委員会作業及び越戸水土里会と連携しての竹伐採による道路（農道）環境整備での樹木粉碎機活用、及び地区住民への貸出

日向山月見堂参道の環境整備の様子



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

①「里山整備推進委員会」の主催により、地区内若手の 20 人が参加し、昨年度設置した日向山月見堂登り口の木製階段周辺の雑木や雑草の除去、危険箇所の安全対策を実施し、地域を挙げた取組となった。昨年設置した参道登り口の花壇には引き続き、植樹を行いました。また参道周辺の植樹も実施し、自治会入口の環境が改善されました。

②樹木粉碎機は里山整備委員会としての作業や越戸水土里会の農道環境整備として利用したほか、個人、団体の利用がありました。

#### 今後の取り組み

①日向山月見堂参道については、引き続き環境整備を進め、地域住民や子供たちの憩いの場として整備します。

②登り口周辺に設置した植栽柵にはさらに多くの花木や宿根草を定植し、四季それぞれに楽しめる場とします。

③樹木粉碎機については、自治会の共同作業のほか水土里会、住民への貸出による活用を図ります。

### 代表者のコメント

令和 3 年度の事業はこれまで整備した部分の環境整備が中心となったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、作業日程の計画に苦慮しました。このため予定の作業量は実施できなかったが、最小限の経費ではぼ予定した事業ができました。里山整備作業には役員ばかりでなく、自治会内の若手も積極的に参加し、地域を挙げての取組となりました。また樹木粉碎機は自治会等の使用もあり、広域的に活用されると思われます。

## 古民家を活用する里山ぐらし体験交流事業 (NPO 法人うるわしの里)

事業費 240,000 円 補助金額 187,000 円 5/5 年目

### 事業の目的及び概要

古民家・浦野宿の穀屋（歴史的遺産）を活用して、里山ぐらし体験及び郷土食を学ぶ講習会を通じて、都市、諸外国と地域の交流をはかり地域の活性化を目指す。

都市、諸外国の子ども達との交流による高齢者の生き甲斐づくりと、郷土食の学習会により家庭の味、おふくろの味の復活が期待できます。

なお、地域では卯建（うだつ、うだち）のある家として親しまれており、使用することにより、歴史的遺産を守ることにもなります。

### 事業の内容

郷土食の講習会を開いたり、里山ぐらし体験をする。



浦野宿の穀屋

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 苦労した点、工夫した点

・一昨年から続くコロナ禍のため、外のお客様を呼ぶことが出来ず、ほとんど活動が出来ませんでした。

#### 代表者のコメント

コロナ禍のため、活動ができず残念でした。

## 上田地域防災・減災対策自助事業 (上田市防災士等連絡協議会)

事業費 268,310 円 補助金額 268,000 円 5/5 年目

### 事業の目的及び概要

専門家による講演会・講習会を開催し、自助・共助の充実を促進する機会を創出します。また、災害ハザードマップや本事業で収集した丸子地域等の河川映像データ等から危険箇所を把握し、地域住民に周知する他、地区防災計画の策定等へ繋がります。さらに、自主防災組織の活性化を目指し、住民自治組織等の団体と連携し地域防災力の底上げを図ります。



防災講演会チラシ

### 事業の内容

- ・危機管理の専門家等による一般的な防災講座を開催。
- ・要望があれば出前講座のようなかたちで、クロスロードゲーム、DIG、HUG など必要な防災対策や実施方法について共に知恵を出して取り組んでいくことで、防災リーダーの育成に寄与しました。(県管理の河川をドローン撮影したデータの活用も含む)
- ・その他、自助活動の周知・拡大につながる情報提供や講演等を行政や各種団体と連絡して行いました。



丸子テレビと防災減災番組を共同企画

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・丸子まちづくり会議をはじめ諸団体と連携した防災講座などを開催。市民の防災意識の醸成・防災に関する取り組みを促すなど、一定の効果をえました。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・コロナ禍での活動となったため、開催するか判断に苦慮しましたが、参加者の感染防止の協力も得て、計画した事業は実施できました。

#### 代表者のコメント

事業終了後は独自の予算がないため、引き続き地域防災力を強化していく必要があり、市の危機管理防災課との連携や各地域の住民自治組織との連携が課題です。



## アウトドアスポーツが楽しめる温泉地の発信 & ネイチャーイベント開催事業 (霊泉寺温泉自然 JUKU プロジェクトアウトドア部)

事業費 698,600 円 補助金額 666,000 円 5/5 年目

### 事業の目的及び概要

霊泉寺温泉地区は 7 月開催の霊泉寺温泉クリーンフェスタの効果や市内各イベントでの PR で周知度を高め市内の方の利用が増加した一方で市外県外の方への周知度はまだまだ低いのが現状です。霊泉寺温泉地区の自然を生かしたアウトドアスポーツイベントを開催することで改めてアウトドア全般が楽しめる温泉地として県内外に発信していきたいです。また、近隣の宮沢地区とも連携協力し独鈷山千本桜に合わせたトレッキングイベントも開催し相乗効果で平井地区を盛り上げていきたいです。

### 事業の内容

- 3 月 トレッキングイベントのコース下見、整備
- 4 月 ガイドと行く！信州百名山独鈷山ネイチャートレッキング開催
- 5,6 月 MAD & MUDDY に向けてのコース作り、整備
- 7 月 アウトドアフィットネスチャレンジ WILD・MAD & MUDDY 開催



ネイチャートレッキング



MAD & MUDDY

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・霊泉寺温泉自然 JUKU プロジェクトのアウトドアスポーツイベントを 4 月と 7 月に開催。昨年はコロナ禍の影響もあり開催を断念しましたが今年度は感染予防をしっかりと行い人数制限を設け開催しました。
- ・今年度の独鈷山ネイチャートレッキングはガイドを含め 50 名が参加しました。今年度は地元上田市の高校の山岳部も参加があり一般参加者との交流などもあり地域のイベントとして浸透してきたことを実感できました。
- ・MAD & MUDDY は他県の来場者が中心で、この事業本来の目的でもある県外者への周知につながったこと、また今年度は若い層の女性の参加が目立ちました。
- ・アウトドアスポーツ・温泉というワードで募集した参加者は年齢層の幅も広く新たな層へ発信できました。今年度のプロジェクト活動も宮沢地区と色々な形で協力し年齢を問わず意見を出し合い平井地区の更なる発展に手ごたえを感じることができました。今後も霊泉寺温泉ならではのイベントに成長させたいです。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・今年度、コロナ禍での初めての開催とあって感染予防対策を徹底的に行いました。ネイチャートレッキングに関してはイベント当日までの行動等のお願いをはじめ、当日の検温や移動のバスの座席をずらしたり換気をこまめに行い密にならないようにしました。
- ・これまで下山後に振舞いをしてきましたが感染リスクのある会食での形にせず今年度はお弁当での提供にしました。7 月のイベントも同じく感染対策を行いました。
- ・昨年開催していない関係もありコースの整備で 20 回近く山に登りました。毎年参加している参加者も多く飽きのこないコース作りやタスクを考えました。

### 代表者のコメント

このイベントを通して感じたことは地域連携を図ることで 10 代から 80 代までいるメンバーの一人一人が役割を持ち、このイベントを盛り上げようとしている姿勢に改めて感動しました。イベント自体にもその空気感が伝わり参加者の皆さんからおもてなしの心をすごく感じたとお褒めの言葉を沢山頂きました。次年度も絆を深め皆でもっと良いイベントにしていきたいです。

## 「西内時報」復刊事業 （「西内時報」の会）

事業費 407,680 円 補助金額 400,000 円 5/5 年目

### 事業の目的及び概要

西内小学校は生徒数減少が止まらず、教育委員会は丸子小への統合を地域に表意しました。鹿教湯温泉も衰退化が止まらず倒産や閉館状態の旅館が続出しています。この現状打開には地域住民が情報を共有し、連携・協働した活動が必要です。そのために、地域住民に向けた地域紙を 2 回発行します。



復刊 10 号（通算 273 号）

### 事業の内容

- ・「西内時報」を地域内全戸配布とともに東信ジャーナル社の協力を得て、東信地域全域に折り込み配布を行います。
- ・地域内外の関連企業や団体などをスポンサーとして財務的な自立を目指します。
  - 1) 旧「西内時報」の復刻版の記事を引用、現在の西内の現状との比較などから時代のうつりかわりを区民に伝えます。
  - 2) 長野大学の体制変化を踏まえて「西内時報復刊紙学生制作チーム」に編集を委託します。



鹿教湯温泉交流センターで閲覧可能な「西内時報」

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果、今後の取り組み

- ・学校の体制変化とコロナ禍で学生に事業を委託することとなりました。事業終了を踏まえて区民にアンケート募集を行います。結果を踏まえて、区内の各種団体に発行継続を訴えます。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・発行責任者が学生となり連携に苦労しました。
- ・学生が車を所有しないことから取材活動の送迎が必要となり、取材活動が制約されました。

### 代表者のコメント

悪条件が三つもかさなり、思うような活動が出来ませんでした。



## 深山古民家コンサート事業 (「深山古民家コンサート」を支援する会)

事業費 459,183 円 補助金額 432,000 円 4/5 年目

### 事業の目的及び概要

築 141 年の腰越地区の  
自宅古民家で開催している  
コンサートです。気楽に音  
楽・芸能を地域の皆さんに楽  
しんで頂けるよう、また、地域  
交流の場となるようにと開催  
しています。

### 事業の内容

- ・4月11日「魅惑のギターデュオ・トリオ」  
ギターとソプラノによるコンサートを開催
- ・6月27日「初夏に～マンドリン・アンサンブルと共に」  
青葉マンドリン室内楽団とソプラノによるコンサートを開催
- ・9月23日「今年も深山にハーブがやって来る！」  
グランドハーブ、クラリネット、ソプラノによるコンサートを開催
- ・11月21日「三遊亭遊馬が深山に来る」  
落語家 三遊亭遊馬の独演会を開催（前座はソプラノ）
- ・12月19日「上田市在住3人によるクリスマスコンサート」  
オーボエ、ピアノ、ソプラノによるコンサートを開催

魅惑のギターデュオ・トリオ



三遊亭遊馬独演会



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・コロナ禍のため、参加人数を 50 人にしました。毎回満席となり、お断りする事も沢山ありました。
- ・新しくいらして下さったお客様がみなさんリピーターになって下さっているのがとても嬉しいです。
- ・12月の帽子のコンサートでは6コの帽子をレンタルしましたが、皆さんに好評で終演後皆さん被って楽しんでいました。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・毎回、次回のコンサートの予約を参加頂いた方から頂くことにしました。参加人数が読めるようになり助かっています。

### 代表者のコメント

コロナ禍の中、コンサートを開催するのはとても大変でした。

## 荒廃竹林の活性化事業 (辰の口竹林活性化プロジェクト)

事業費 126,607 円 補助金額 125,000 円 4/5 年目

### 事業の目的及び概要

荒廃した竹林の整備を実施、環境改善を行い、価値を高め自然環境の維持と竹林の有効活用をします。

地区住民、公民館、PTA との共同学習を行い竹林の魅力を発信します。

### 事業の内容

- ・竹林の間伐と竹材の有効活用
- ・筍を採取して上田産のメンマ作りの研究
- ・竹炭作りを実施し耕作地へ還元し農地の活性化を図る



竹林整備の様子



門松作り講習会の様子

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・間伐を行い竹林整備が進み地域住民の意識に変化を感じました。
- ・講習会を開催する事で竹材の有効活用への注目度がアップしました。(例：以前は木の柱だったが、どんど焼きで竹を柱に組立、公民館玄関に門松を飾る、ミニ門松、公民館内部で高齢者が利用出来る杖、熊手、竹炭等)

#### 今後の取り組み

- ・竹林整備面積の拡大と竹材の更なる有効活用方法の開拓及び竹材の魅力の発信をして地域連携を進めます。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・昨年に続きコロナ禍でメンバー8名が中々揃わなかったため事業全体への影響が大きく思う様な活動が出来ませんでした。
- ・竹の性質を考えて作業工程や間伐方法を変えました。

### 代表者のコメント

昨年に続きコロナ禍でメンバー8名が中々揃わなかったため事業全体への影響が大きく思う様な活動が出来なかったため、次年度は少人数で回数を増やした計画を立案します。竹の性質を考えて作業工程や間伐方法を変えました。

歴史と未来あふれる塩川地区の魅力を再発見・発信する事業  
(塩川地区地域づくりの会)

事業費 657,779 円 補助金額 655,000 円 4/5 年目

事業の目的及び概要

地域の資源を掘り起こし、良く知り、地域の絆をより深めていくため各種事業を実施します。ワイナリーを訪れた皆さんにも地域を紹介して地元の魅力を再発見したいです。

事業の内容

収集した情報を整理してマップを編集します。



散策マップ



散策マップの案内看板

事業の成果、今後の取り組みなど

成果

- ・ウォーキングマップの基本的原稿を作成し、検証を重ねて2月によく印刷業者に依頼して、3月中旬には地域の皆さんにお披露目出来ました。

今後の取り組み

- ・コロナ禍ではありますが感染対策を行い、ウォーキングを実施する予定です。

苦労した点、工夫した点

- ・歴史認識について意見認識を一致させるのに苦労しました。

代表者のコメント

次年度ウォーキングにより事業の目的を地域の皆さんに伝えたいです。



## 外国籍住民と共に防災、減災を考える (ゆうあいまるこ)

事業費 692,393 円 補助金額 692,000 円 4/5 年目

### 事業の目的及び概要

丸子地域の在住在勤外国人を中心に、日本語が堪能なバイリンガル外国人住民を通して外国籍住民に防災の知識・共助への理解を促し、外国籍住民を地域防災のパートナーとして社会参加を促します。国籍に関係なく「やさしい日本語」でコミュニケーションがとれるように「やさしい日本語」の理解と普及をしていきます。

### 事業の内容

- (1) 災害時に使われる日本語の理解⇒やさしい日本語で理解を深めます
- (2) 避難所生活で体調を壊した時に使える「指差しハンドブック」の作成。やさしい日本語、ポルトガル語、スペイン語
- (3) 講座「災害時の情報収集の仕方」
- (4) 講座「外国籍住民と共に防災減災を考える」



←指差しハンドブック (表紙)

指差しハンドブック (内容) →



項目	日本語	ポルトガル語	スペイン語
地震	地震	terremoto	terremoto
火災	火災	incêndio	incendio
避難所	避難所	abrigo	refugio
避難経路	避難経路	rotas de fuga	rutas de escape
避難物資	避難物資	material de abrigo	material de refugio
避難所でのルール	避難所でのルール	regras do abrigo	reglas del refugio
避難所での過ごし方	避難所での過ごし方	como passar o tempo no abrigo	como pasar el tiempo en el refugio
避難所での持ち物	避難所での持ち物	o que levar para o abrigo	lo que llevar para el refugio
避難所での注意事項	避難所での注意事項	atenção no abrigo	atención en el refugio

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・「指差しハンドブック」が皆様のご協力を得て完成しました。令和4年度では、外国籍住民のキーパーソンの育成に役立てていきます。
- ・国際交流基金著作権フリー教材「いろどり」防災をキーパーソン育成の教材として活用します。講座内容については、他団体のご指導も仰ぎたいと思います。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・昨年同様にコロナ禍で対面講座が開けなく、オンライン講座で開催しました。①通信環境、端末機等が揃わない。②オンライン講座になれていない。と昨年の反省の上、Zoom 初期講座を開き、令和4年度に繋げていくことが出来ました。
- ・昨年同様 Zoom 指導は、日本語教育専門の「にほんご+」に協力依頼をしました。「指差しハンドブック」作成を通して、外国籍住民との繋がりもできました。

### 代表者のコメント

新型コロナウイルスの影響で対面での講座が開けませんでした。オンラインでの講座に切り替えましたが、誰でも出来るとは言えないので、その点を考える必要があると思います。丸子ボランティア連絡協議会と共催予定の異文化理解講座は中止になりました。令和4年度は、共催できる事を願っています。

# 雅楽の魅力紹介事業 (雅楽の魅力を広める会)

事業費 416,000 円 補助金額 120,000 円 3/4 年目

## 事業の目的及び概要

会員相互の研鑽に励むとともに、新たな会員や舞姫の養成を継続的に行いつつ、各地域のイベント等に積極的に参加し古典芸能である雅楽の魅力を広く紹介します。また、将来を担う小中学校児童・生徒に対し雅楽の演奏や神楽舞を紹介することにより、古典芸能である雅楽の魅力を広めます。さらに、児童・生徒に雅楽器の演奏を体験させることにより、雅楽の魅力をより深く理解させたいです。

## 事業の内容

- 舞姫の養成
  - ・公募により舞姫の養成事業への参加者を中学生・成人を対象に募集し養成を行いました。
  - 講師：上小雅楽会（H31 年度から 3 年間、12 日間養成）
- 舞姫装束の整備
  - ・舞姫の装束及び扇等小物の購入（R2 年度）
- 雅楽の魅力を紹介
  - ・国際交流フェスティバル等各地域のイベントに参加し紹介（各種イベントへの参加を予定していたがコロナ禍により一部の事業を中止しました。）
  - ・各地域の小中学校児童・生徒に雅楽の魅力を紹介（H31 年度から（丸子中学校及び丸子中央小学校で公演を予定していましたが、コロナ禍により中止しました。）
- ・指導用雅楽器の整備（練習用 鳳笙、龍笛、箏各 4 管）



福祉施設での演奏



信州ルネッサンスでの舞の披露

## 事業の成果、今後の取り組みなど

- 成果**
- 舞姫の養成：コロナ禍によりイベントへの参加が減ったことにより、舞姫の養成がかなり進みました。
  - 豊栄の舞⇒豊栄の舞フルバージョンの稽古・新規に浦安の舞の稽古を始めました。
- 今後の取り組み**
- 雅楽の魅力を紹介
    - ・各種イベントに参加し雅楽の魅力を紹介したいです。（複数の依頼がある）
    - ・各地域の小中学校児童・生徒に雅楽の魅力紹介を積極的に取り組んでいきたいです。
- 苦労した点、工夫した点**
- ・各種イベントが中止になり、会員のモチベーションを維持することに苦慮しました。
  - ・舞姫の養成・神楽舞用の演奏を中心に稽古を行いました。

## 代表者のコメント

舞姫の養成に参加した会員は、積極的に練習に参加し、長足の進歩を遂げました。

## 腰越ふしぎ発見探検隊 (腰越村記録の会)

事業費 27,135円 補助金額 19,000円 3/5年目

### 事業の目的及び概要

腰越地区の文化歴史を調査研究して腰越区住民の方々や広く区外にも発信して行きます。腰越地区は古くから旧丸子町の中で重要な役目をしてきています。それは何か、1,500点の古文書から地形や地質からその実態を紐解きます。そして事業名を「ふしぎ発見探検隊」としました。

### 事業の内容

「腰越ふしぎ発見探検隊ガイドマップ」「案内板」「腰越鳥瞰図」の看板が完成して、腰越区の他に類のない歴史、名称を散策できるように難関の中で多くの人々の協力を得て完成に至りました。調査研究結果を発表することができました。



案内板設置準備の様子



「腰越鳥瞰図」除幕式の様子

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果、今後の取り組み

- ・丸子中学校、丸子修学館高等学校に「腰越村の歴史、文化」を教材にして、「歴史は足元にある。」をスローガンにして働きかけをしています。丸子修学館では総合学習科で取り上げる運びとなりました。
- ・「ちびっ子探検隊」も計画は上がっていますが、新型コロナのために計画は未定となっています。
- ・腰越地区から消えた神社仏閣などを古文書や絵図面から調査します。廃仏毀釈は腰越地区にも及んでいます。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・想定外のアクシデントが多発し、対応が必要となりました。
- ・案内板50枚は武石の材木工場から寄贈がありました。文字は3つの寺の住職と書道家の方々に墨で書いてもらいました。杭打ちや加工も住民の方々の協力を得ました。

### 代表者のコメント

想定外のアクシデントで当初の予定事業が大幅に遅れました。困難にぶつかる度に多くの人々の助けや協力を得ることができました。絆が生まれ奇跡的でした。



## 西内・平井地域歴史を学び伝える事業 (内村の歴史を学び伝える会)

事業費 1,545,512 円 補助金額 1,545,000 円 3/5 年

### 事業の目的及び概要

当地域には史跡が数多くあり、また、それを後世に伝えるべき第二段として歴史書の発行に向け編集作業を行います。

### 事業の内容

1. 歴史書の発行がコロナ禍ではあったが予定通り出来ました。
2. 講演会はコロナ禍のため中止となってしまいました。
3. 発掘調査は諸般の事情により延期としました。

編集作業の様子



西内・平井地域の歴史書

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

・この事業の最も重要な目的の1つの歴史書の発行を達成することができました。

#### 今後の取り組み

・残すところあと2年となり、残事業を予定通りきちんと行います。

#### 苦労した点、工夫した点

・コロナ禍のため会員が一堂に会して編集会議（打合せ、検討等）を行う機会が多く取れませんでした。あわせて、会場等の規制もあり他の場所で行うことを余儀なくされました。

### 代表者のコメント

コロナ禍において、この事業のメインとなる歴史書の発行ができて良かったです。

## 石舟地域の歴史遺産を活用した住民交流活性化事業(ふるさとづくり事業) (石舟自治会)

事業費 109,935 円 補助金額 109,000 円 4/5 年目

### 事業の目的及び概要

石舟地域の歴史文化について学び、その内容を各種媒体にて地域内外に発信して、地域の魅力をアピールすることで、地域への郷土愛や愛着、誇り、連帯感を醸成して地域の魅力を再認識し、その共有を図る。



縄文の火祭り

### 事業の内容

#### ①「縄文の家」リーフレット制作

令和2年度事業で地元住民のボランティアにより建築した縄文時代の竪穴住居、「縄文の家」が出来るまでの過程や、縄文時代の暮らしなどを説明したリーフレットを制作、配布した。

#### ②縄文時代の学習会、体験会、視察受入れ

地区小学生のキャンプ行事で、縄文時代に関する学習会や、狩り体験(弓矢による的当てゲーム)を実施した。また、上田市内愛宕自治会の青少年育成事業の一環として、縄文の家の見学会の受け入れを行った。

#### ③縄文土器の制作

自治会員と子どもたちの参加による、縄文土器の制作を行った。

#### ④縄文の火祭り

竹などで作られた楽器の演奏や土器の野焼きを行った。

#### ⑤紙芝居のデジタル化

平成30年度事業で制作した紙芝居「石舟」を映像投影できるよう、デジタル化した。

#### ⑥史跡の整備事業

石舟神社の草刈りを実施した。



縄文土器の制作

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・前年に建築した縄文の家について、リーフレットを制作、配布することで多くの方へ広報ができました。
- ・縄文の火祭りでは、手作り土器の野焼きや音楽演奏などで古代の祭りを体験することができました。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・コロナ禍で人の集まる行事やイベントの実施が制限される中、関係者の理解と協力の下に、縄文に係る事業がいくつか実施できました。

### 代表者のコメント

事業内容の中止や規模縮小を余儀なくされましたが、勉強会、体験会、イベント等を実施したことで、地域の歴史理解を通じて住民の交流の場ができ、地域の活性化につながりました。



## 武石上本入熊沢峠（古道）の復活、自然、歴史を活用した交流事業 （武石・未来・つながるプロジェクト）

事業費 9,798 円 補助金額 9,000 円 3/5 年目

### 事業の目的及び概要

熊沢峠は武石地域の江戸期以降の歴史が多く残るため、復活し活用することで交流を促進し、学び興味を持ってもらう、1つのきっかけにすることを目的としています。

### 事業の内容

- 1 熊沢峠（古道）の修繕作業
  - ・古道にある馬頭観音の修繕、古道倒木の撤去等
- 2 熊沢峠トレッキングイベントを開催
  - ・熊沢峠（古道）の復活、自然、歴史を活用した交流事業

トレッキング



馬頭観音の修繕



### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・修繕を要する箇所の補修作業
- ・住民自治組織「住みよい武石をつくる会」と協業で自然や歴史を活用した交流イベントを開催することができました。

#### 今後の取り組み

- ・炭焼き窯の修復、自然や歴史を活用した交流イベントの実施

#### 苦労した点、工夫した点

- ・熊沢峠（古道）の歴史的活用から、武石側から霊泉寺温泉までの工程でイベント開催を予定するも、新型コロナウイルス感染症の影響で、行程変更を余儀なくされ、調整が大変だったが、工程変更によりイベントを開催できたことで、参加者の方々のリフレッシュに貢献できました。

### 代表者のコメント

熊沢峠は、武石地域の自然・歴史など多くの見るべき箇所があり、交流を通じて活用することで次世代に残していきたいです。



資料

# 令和3年度 実施事業 一覧表

(単位:円)

No.	地域	団体名	代表者	事業名	実施場所	事業内容	年目	事業費	補助額
1	全市	うえだスマイルフェスタ実行委員会	甲田 恵理	うえだスマイルフェスタ	サントミュージゼ	地域の身近な文化や世代間の交流ができる場を作ることとを目的とした事業。	4/5	26,815	26,000
2	全市	グループ 何が あるかな	保母 和子	豊かな心をはぐくむ 子育て支援事業	中央公民館等	"ぐりとぐら"の絵本を主題に、みんなで1つのことにチャレンジし、協調性や助け合う心を育むとともに、大型絵本の読み聞かせや工作・自然体験などを通して判断力や創造力を育むことを目的とした事業。	3/5	3,880	2,000
3	全市	アトムの子	上原 榮治	手塚治虫氏のルーツを探り上田を再発見する事業	上田創造館	「漫画の神様」手塚治虫氏を顕彰するとともに、氏のルーツが上田にあること、「世界の手塚治虫」であることを周知し、地域の人々に郷土の愛着と誇りを持っていただくことを目的とした事業。今年度は本を作成。	3/5	550,000	550,000
4	全市	信州上田北国街道振興会	池松 勇樹	北国街道を学び・歩き・伝えるプロジェクト	上田市内	街道を3エリアに分け、講座やまち歩きをしてマップを作成する。また、HPを通じて情報発信をおこない北国街道沿いの魅力の向上を目的とした事業。 長野大学生と協力し、世代間交流を図り、歴史的な遺産を新しい価値と共に若者へ伝えることが出来る。	3/3	467,300	458,000
5	全市	クラシック音楽に親しむ講座の会	和田 みどり	聴くよこび 知るたのしさ 名曲たちとの出会い～上田市民の「聴く文化」を育て、上田市の文化力をアップする～	サントミュージゼ	クラシック音楽に触れる機会を提供することで、市民の「聴く文化」を育み、文化力向上を目指す事業。サントミュージゼにて紙芝居を用いたクラシック音楽に触れるプレ企画を行う。	4/5	821,751	300,000
6	中央	神川・山本県の会	尾沢 敏春	山本県提唱100年「その歩みを未来へ伝える運動」	神川地区他	山本県の偉業を顕彰し、氏の考えと人間愛を次世代を担う青少年らへ伝え学ぶことにより、地域への愛着を育むとともに成長の一助とすることを目的とした事業。今年度は、案内板の設置と除幕式、作品や資料の整を行う。	5/5	508,641	508,000
7	西部	花いっぱいの子	小山 智恵子	心がやすらぐ道づくり	国道18号常磐城バイパス側道	上田市の西の玄関口である国道18号上田バイパス側道の整備をし、美しい景観や咲く花を見た方の心の中に花を咲かせたい。近隣住民の憩いの場となり地域愛を育むことを目的とする事業。定期的に側道の維持管理を行う。また、集まらないでできるトレッキングゲームイベント、コスモス写真展を行う。	3/3	515,338	515,000
8	城南	千曲清流会	池田 信雄	地域の魅力発信と学びの場づくり事業	半過地区内	これからの地域の担い手とともに、地域への愛着を深め地域振興と活性への情熱を継続し次世代に繋げること、地域の観光資源のブラッシュアップによる更なる魅力アップと環境学習活動の継続及び学びの場の教育資源化を目的とした事業。今年度は、学びの場づくりとして蛍の自生水路づくり、かぶと虫の自然孵化場所づくりを行うほか、千曲公園の登山道整備などを行う。	3/5	93,480	93,000
9	神科・豊殿	金井若草文庫	堀内 文代	「金井自治会住民三世代が連帯感を持ち助け合えるための」事業	金井公民館	戦後金井地区でつくられた「若草文庫」の学習理念を復活させて、公民館の一角に新たな「若草文庫」を作り、誰でも自由に本を借りることができる場の提供や川柳教室等で学びながら、地域住民が交流できる場を設ける。	5/5	144,180	144,000

No.	地域	団体名	代表者	事業名	実施場所	事業内容	年目	事業費	補助額
10	神科・豊殿	豊殿ふれあいサロン運営委員会	神林 芳久	ふれあいサロン 地域住民の交流の場づくり事業	ふれあいサロンhinata bocco とよさと	地域住民の「ふれあい、語り合い、支え合い」の場、交流の場を提供する事業としてオカリナ教室等“ふれあい広場”事業を実施する。	3/5	56,000	56,000
11	塩田	NPO法人 うえだミックススポーツクラブ	荒川 玲子	塩田地域 生涯健康いきいき事業	塩田地域	1 ジュニアバスケットボール 2 シニア筋力バランスカアップ教室 上記スポーツの実施	5/5	1,316,000	625,000
12	塩田	手塚太郎の会	市村 徹	手塚太郎金刺 光盛の里を学ぶ	塩田平とその周辺	塩田平の最も水上の手塚に居住し、多くの農地開発した手塚太郎金刺、光盛の活躍や歴史を学ぶ中で、水資源の見学会や史跡見学、研修会を通して“わが町(村)の魅力アップ”再発見の作戦で取り組みたい。	5/5	769,407	600,000
13	塩田	柳沢自治会	小池 正視	手洗池の魅力アップ事業	手洗池	手洗池の堤体斜面に生育する山野草の保全活動及び手洗池の堤体上の整備される遊歩道・ウォーキングコース整備	3/4	29,960	29,000
14	塩田	塩田平のため池を愛する会	大口 義明	信州の鎌倉・塩田平ため池群魅力アッププロジェクト	サントミュージゼ・舌喰池・とっこ館他	長野県で初めて開催される全国ため池フォーラムは、官民一体となった招致活動が実を結び、令和4年秋に上田市で開催される。全国から集まる参加者にため池と塩田平の様々な魅力をアピールし、宿泊・交流人口を増やし地域の活性化につなげることを目的とし、塩田のため池文化を守り伝えるための事業を実施。	3/4	464,674	400,000
15	塩田	保野歴史研究会	保屋野 義雄	保野地域内の景観と花、史跡を巡る遊歩道、散歩道のモデルコースを選定し、コース周辺に案内板、標柱等を設置し整備を進める事業	保野	保野内の景観・草木・花木・史跡などをピックアップし、それらをつなげモデル遊歩道を作り、ピックアップした場所に、案内板、標柱、ミニ看板などを立て花木には名札を付けて整備を進める。	3/4	219,069	200,000
16	塩田	信州国際活動チームSIAT	大森 美和	「キッズ×ワールドプロジェクト」	塩田地域	国際交流活動を通して、次世代型のウィズコロナ・アフターコロナ時代を見据えた、新しいスタイルで海外や外国語を身近に感じることができる機会と場を増やすことを目的とし、年に4回程度、塩田地域等で講座を開催する。	4/5	649,522	645,000
17	塩田	石神自治会	関 俊明	歴史の径整備と石神150年史の作成事業	上田市古安曾西山地籍	・歴史の径整備 ・散歩道づくり、ツツジの植栽作業 ・見晴公園整備(ベンチ、テーブルの設置) ・案内看板設置	3/5	636,888	490,000
18	川西	越戸自治会	小山 益雄	越戸日向山等里山整備と里山保全活動	越戸地区内	・日向山の里山整備(雑木・竹の伐採、粉碎機によるチップ化、急斜面への階段の設置、危険箇所へのロープ柵の設置、花木の植樹) ・里山整備委員会作業及び越戸水士里会と連携しての竹伐採による道路(農道)環境整備での樹木粉碎機活用、及び地区住民への貸出	4/5	77,536	69,000



No.	地域	団体名	代表者	事業名	実施場所	事業内容	年目	事業費	補助額
19	川西	NPO法人 うるわしの里	小泉 寿彦	古民家を活用する 里山ぐらし体験交流 事業	川西地域	古民家の穀屋(歴史的遺産)を活用し、里山ぐらし体験及び郷土食を学ぶ講習会を通じて、都市、諸外国と地域の交流をはかり地域の活性化を目指す。	5/5	240,000	187,000
20	丸子	上田市防災士 等連絡協議会	西藤 直義	上田地域防災・減災 対策自助事業	丸子地域 全域	災害ハザードマップを参考に、近年多発傾向にある局所的豪雨や牛伏寺断層を震源とする地震に備えるため、身近な場所にある危険箇所を把握し、地域住民に周知する。また専門家による講演や研修会を開催し、自助に係る防災技量のレベルアップが期待できる。	5/5	268,310	268,000
21	丸子	霊泉寺温泉自 然JUKUプロジェ クトアウトドア部	清水 理絵	アウトドアスポー ツが楽しめる温泉地 の発信&ネイチャー イベント開催事業	霊泉寺温 泉地区・宮 沢地区	霊泉寺温泉や平井地区周辺の緑豊かな大自然を生かした、アウトドアスポーツイベントを開催することで、広く県内・外アウトドアスポーツを楽しめる温泉地として発信する。	5/5	698,600	666,000
22	丸子	「西内時報」の 会	斎藤 兵治	「西内時報」復刊事 業	西内地区 対象	鹿教湯や西内地域の衰退化を防ぐため、地域住民が情報を共有し、連携・協働した活動が必要となる。さまざまな情報を掲載した「地域紙」を住民向けに定期的に発行し、地域の課題解決などに向けた活動につながる機運を高める。	5/5	407,680	400,000
23	丸子	「深山古民家コ ンサート」を支援 する会	藤原 容子	深山古民家コン サート事業	腰越地区	肩肘張らず気楽な雰囲気の中、地域の皆さんをはじめ大勢の市民の皆さんと、質の高い音楽や芸能・合唱等を楽しみながら、子どもから年配の方まで世代間・地域間の絆づくりや交流を行い、文化の薫る地域を目指す。	4/5	459,183	432,000
24	丸子	辰ノ口竹林活性 化プロジェクト	須長 弘二	荒廃竹林の活性化 事業	辰ノ口	現在、里山や竹林は荒廃が進み、自然環境が破壊されている。この現状の改善と、伐採した竹を使ったミニ門松やおもち等を子ども達と一緒に作製し、青少年の健全育成および伝統文化を継承していく。	4/5	126,607	125,000
25	丸子	塩川地区地域 づくりの会	滝沢 信幸	歴史と未来あふれ る塩川地区の魅力 を再発見・発信する 事業	塩川地区 全域	地域にあるたくさんの資源の掘り起こし・洗い出しを行い、看板やマップを作製し、その由来などを再認識し次世代に伝える。また地域の絆を深め、陣場台地(ワイナリー等)を訪れる皆さんにも地域の魅力を発信し、地域活性化を図る。	4/5	657,779	655,000
26	丸子	ゆうあいまるこ	成澤 みつ子	外国籍住民と共に 防災、減災を考える	丸子ボラ ンティア地 域活動セ ンター	丸子地域に在住在勤の外国人住民に向け、避難所で使える「やさしい日本語の指さしハンドブック」の作成や、「防災講座」の開催などを行い、防災の知識・共助への理解を促し、外国人住民を地域防災のパートナーとして社会参加を促す。	4/5	692,393	692,000
27	丸子	雅楽の魅力を 広める会	依田 幸紀	雅楽の魅力紹介事 業	中丸子公 民館・各種 イベント会 場	将来を担う小中学校の児童・生徒に雅楽の魅力を伝承するため、学校と連携しながら、雅楽の演奏や実際に楽器に触れながら広く紹介していく。また、小中学生を対象に舞姫の養成を継続的にを行い、古典芸能の伝承や、地域の活性化を図る。	3/4	416,000	120,000

No.	地域	団体名	代表者	事業名	実施場所	事業内容	年目	事業費	補助額
28	丸子	腰越村記録の会	香山 知加子	腰越ふしぎ発見探検隊	腰越地区	腰越の歴史は、丸子地域の村や町のおこりを知るうえで貴重なものであるため、地域住民に腰越の歴史について学んでもらい、学習したことを冊子にまとめ記録として残し後世に伝えていく。また、事業で作製した冊子を使った読書会や、マップ・看板を使った史跡巡りのウォーキングを開催し、地域外からの参加者と住民との交流をはかる。	3/5	27,135	19,000
29	丸子	内村の歴史を学び伝える会	池内 宣訓	西内・平井地域歴史を学び伝える事業	西内・平井地域	西内・平井地域の歴史や史跡にまつわる講演会やイベントを開催し、地域住民の親睦を図るとともに、ふるさとの歴史を後世に伝える。	3/5	1,545,512	1,545,000
30	真田	石舟自治会	滝沢 芳行	石舟地域の歴史遺産を活用した住民交流活性化事業(ふるさとづくり事業)	石舟自治会周辺	石舟地域の歴史文化について学び、その内容を各種媒体にて地域内外に発信して地域の魅力をアピールすることで、地域への郷土愛や愛着、誇り、連帯感を醸成して地域の魅力を再認識し共有を図る。	4/5	109,935	109,000
31	武石	武石・未来・つながるプロジェクト	清住 淳也	武石上本入熊沢峠(古道)の復活 自然、歴史を活用した交流事業	熊沢峠周辺	武石地域の人口減少が進み、自治会活動や景観保全、伝統継承等、将来への不安が顕在化。熊沢峠は武石地域の江戸期以降の歴史が多く残るため、復活し活用することで交流を促進し、学び興味を持ってもらう、1つのきっかけにすることを目的とする。また交流事業を推進することで、周辺地域とに協業や将来的な雇用創出へつながることが期待できる。	3/5	9,798	9,000

## これまでの補助実績

制度改正前（平成 20～24 年度）

項目	内 容	
事業名	個性あるふるさとづくり応援事業	特色あるまちづくり応援事業
対象者	市内 240 自治会・26 地区自治会連合会	5 人以上でまちづくりを行う市民活動団体
対象事業	地域の自然環境・景観・歴史・文化・民俗芸能などの資源を掘り起こし、地域の価値を高め、創出することにより、ふるさとに誇りや夢を持ち、コミュニティの活性化と地域の一体感の醸成に寄与する継続性のある事業	まちづくりに熱意やアイデアを持つ市民活動団体が、地域の課題の解決や世代間・地域間交流を目的に参加者を限定せずに行う上田市の魅力アップに寄与する事業
補助限度額	150 万円	100 万円
補助率	補助対象経費の 10/10 以内	補助対象経費の 10/10 以内
補助期間	5 年以内	2 年以内

※H20～24 の実績は“個性あるふるさとづくり応援事業”“特色あるまちづくり応援事業”の合算となっております

制度改正後（平成 25 年～） ※現在の制度です。

項目	内 容
対象者	自治会（複数の自治会で連携した取組も可能）、自治会連合会 5 人以上の市民で構成される市民活動団体
対象となる事業	自治会や各種市民活動団体等が地域課題の解決や地域の活性化に資するため自主的・主体的に取り組む継続性のある事業
補助限度額	200 万円
補助率	補助対象経費の 10/10 以内
補助期間	5 年以内（補助総額 200 万円以内）

(単位：千円)

地域協議会	平成 20 年度			平成 21 年度			
	申請件数	実施件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額
上田中央	6	4	877	11	10	7	4,578
上田西部	3	3	2,301	5	4	3	2,411
上田城南	5	5	1,987	11	11	6	3,320
神科・豊殿	6	6	4,390	8	8	3	4,398
塩田	9	9	5,630	13	10	4	3,563
川西	3	3	1,548	5	5	3	2,881
丸子	16	16	5,123	23	18	6	6,443
真田	5	5	3,049	9	8	4	3,890
武石	4	4	1,168	7	7	5	2,359
正副会長会 (全市域)	9	8	4,269	29	20	16	11,812
小計	66	63	30,342	121	101	57	45,655

(単位：千円)

地域協議会	平成 22 年度				平成 23 年度			
	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額
上田中央	12	9	2	3,940	11	10	4	3,141
上田西部	6	4	1	1,187	5	4	2	943
上田城南	15	13	4	5,902	8	7	2	5,065
神科・豊殿	12	12	8	8,325	7	7	1	2,904
塩田	13	10	2	4,170	13	12	4	6,590
川西	9	9	6	4,893	8	8	2	3,465
丸子	14	12	2	5,653	12	9	1	2,916
真田	10	10	6	6,109	12	9	4	4,875
武石	8	8	2	3,453	10	9	3	3,341
正副会長会 (全市域)	22	17	8	7,591	12	6	2	2,319
小計	121	104	41	51,223	98	81	25	35,559



(単位：千円)

地域協議会	平成 24 年度				平成 25 年度			
	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額
上田中央	12	10	5	5,449	18	9	4	4,677
上田西部	5	5	1	2,036	7	6	1	2,844
上田城南	8	8	5	5,204	11	10	5	10,614
神科・豊殿	9	9	6	6,308	12	12	4	10,066
塩田	10	10	5	4,218	19	18	11	11,854
川西	7	7	2	3,384	14	13	6	9,581
丸子	8	8	2	3,278	14	12	10	7,958
真田	7	7	2	3,160	9	6	1	3,090
武石	10	9	3	2,617	10	9	2	3,669
正副会長会 (全市域)	13	8	6	4,530	26	18	13	9,549
小計	89	81	37	40,184	140	113	57	73,902

(単位：千円)

地域協議会	平成 26 年度				平成 27 年度			
	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金
上田中央	8	5	1	1,752	18	11	6	7,479
上田西部	5	4	1	1,177	5	4	1	926
上田城南	4	4	1	3,542	4	3	2	4,262
神科・豊殿	9	8	2	5,166	10	10	5	8,608
塩田	21	19	4	7,647	17	16	1	5,519
川西	13	12	2	4,092	7	7	1	1,156
丸子	17	16	5	9,732	23	21	5	9,346
真田	9	6	1	1,727	11	11	6	4,932
武石	6	5	1	1,598	5	5	1	1,489
正副会長会 (全市域)	27	23	12	15,416	43	36	19	23,619
小計	119	102	30	51,849	143	124	47	67,336

(単位：千円)

地域協議会	平成 28 年度				平成 29 年度			
	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額
上田中央	11	10	5	4,127	8	8	1	2,955
上田西部	2	2	1	462	2	2	0	739
上田城南	6	5	3	2,328	6	6	1	3,617
神科・豊殿	10	10	3	4,938	10	10	2	4,541
塩田	14	13	1	5,382	12	12	3	5,254
川西	7	7	2	3,790	8	8	1	1,599
丸子	22	22	6	10,719	21	21	6	9,816
真田	10	10	2	5,117	8	8	1	3,371
武石	4	4	1	1,231	3	3	0	1,204
正副会長会 (全市域)	40	33	6	13,052	36	34	5	12,667
小計	126	116	30	51,146	114	112	20	45,763

(単位：千円)

地域協議会	平成 30 年度				令和元年度			
	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額	申請件数	実施件数	うち新規件数	補助金額
上田中央	7	5	1	468	5	5	1	2,680
上田西部	2	2	0	611	6	4	2	1,297
上田城南	4	4	1	2,405	3	3	1	1,159
神科・豊殿	11	11	5	4,830	15	15	5	11,654
塩田	12	10	5	7,028	14	11	5	5,180
川西	6	5	1	3,743	5	4	0	712
丸子	27	24	7	10,299	23	20	3	6,843
真田	9	9	4	4,910	8	8	0	3,305
武石	2	2	0	899	2	1	1	275
正副会長会 (全市域)	26	22	4	7,137	23	22	6	9,065
小計	106	94	28	42,330	104	93	24	42,170

(単位：千円)

地域協議会	令和2年度			令和3年度		
	申請件数	実施件数	補助金額	申請件数	実施件数	補助金額
上田中央	4	2	848	2	1	508
上田西部	3	2	725	1	1	515
上田城南	2	2	1,943	1	1	93
神科・豊殿	8	6	2,435	5	2	200
塩田	10	6	1,218	9	7	2,989
川西	3	3	306	2	2	256
丸子	14	11	3,806	11	10	4,922
真田	3	1	180	2	1	109
武石	1	0	0	1	1	9
正副会長会 (全市域)	12	10	4,150	7	5	1,336
小計	60	43	15,611	41	31	10,937

※新規事業は終了しました。

## わがまち魅力アップ応援事業 事務局一覧

事業実施地域	選考機関	問合せ先	電話番号
上田市全域	地域協議会正副会長会	市民参加・協働推進課	0268-75-2230
上田中央地域	上田中央地域協議会	中央公民館または 市民参加・協働推進課	0268-22-0760
上田西部地域	上田西部地域協議会	西部公民館または 市民参加・協働推進課	0268-27-7544
上田城南地域	上田城南地域協議会	城南公民館または 市民参加・協働推進課	0268-27-7618
神科・豊殿地域	神科・豊殿地域協議会	豊殿地域自治センター	0268-35-2939
塩田地域	塩田地域協議会	塩田地域自治センター	0268-38-3000
川西地域	川西地域協議会	川西地域自治センター	0268-75-5840
丸子地域	丸子地域協議会	丸子地域自治センター 地域振興課	0268-42-1011
真田地域	真田地域協議会	真田地域自治センター 地域振興課	0268-72-2202
武石地域	武石地域協議会	武石地域自治センター 地域振興課	0268-85-2824



# 上田市

## 活力あるまちづくり支援金

令和3年度 事例集



上田市

はじめに

# 活力あるまちづくり支援金の概要

## 活力あるまちづくり支援金の補助制度について

活力あるまちづくり支援金は、市民の参加と協働による自治の推進や活力ある自立した地域社会の実現を図るため、市民活動団体の皆さんが地域の活性化やまちづくりに向けて自主的・主体的に取り組む地域の活力や魅力を生み出す活動に対して市が支援する補助制度として令和2年度にスタートしました。

事業の採択に際しては、上田市活力あるまちづくり支援金審査委員会において、公益性や継続性等の観点から審査を行っております。令和3年度には11件の申請があり、うち11件の事業が実施されました。

### ◇制度概要

項目	内容
対象者	5人以上の市民（市内在住・在勤・在学）で構成され、市内で公益活動を行う市民活動団体
対象となる事業	原則として市内全域において、市民活動団体が市民とともに、地域の活性化やまちづくりに向けた自主的・主体的に取り組む不特定多数の市民を対象とした公益性のある事業（ソフト事業のみ）
補助限度額	上限30万円／年（下限5万円／年）
補助率	補助対象経費の3／4以内
補助期間	3年以内（補助総額90万円以内）

### ◇対象外となる主な経費

- 団体、施設の運営費及び経済的な事業に要する経費、構成員の人件費、謝礼、教材費等
- 不動産の取得費、公租公課の経費（消費税及び手数料を除く）
- 食糧費、弔慰金、見舞金、香典、玉串料
- 特定の事業、研修を行う者に対する助成金（入場料、資料代、交通費等）
- 行事参加者への記念品（商品券、乗車券、入場券等） 等

### ◇対象外となる主な事業

- 申請団体の構成員のみの活動にとどまる事業
- 主に特定の企業、団体及び個人の利益を追求するための事業
- 単一の地域（特定の住民自治組織の設置単位に係る地域）のみを対象とする事業
- 過去にわがまち魅力アップ応援事業補助金の交付を受けた事業と同一内容の事業



# 实施事例





## 地域活性化と市民参加による街並発展といやし効果 (別所温泉大門通り景観作り委員会)

事業費 394,957 円 補助金額 296,000 円 1/3 年目

### 事業の目的及び概要

日本遺産認定を受けたこの地の中で北向観音さまのお膝元の大門通りから「龍と生きる街」をテーマにして参加型のイベントを企画し、観光客に龍の伝説を伝えながら観光需要の底上げを図る。

また、長野大学の学生とコラボし、企画立案するなど交流を図り、若者を通じた全国全世界に向けた情報発信（SNSなど）による地域活性化が期待できる。



太鼓と民話踊りの様子

### 事業の内容

- ・大門通り、あいそめの湯、別所温泉駅に朝顔と龍の水墨画の展示
- ・長野大学生とコラボして北向観音境内、大門通り、あいそめの湯で「太鼓と民話踊り」を行う（毎月）
- ・長野大学生と別所特産のマコモの活用（お茶・和紙）や、講演会の実施



「龍」の水墨画

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・日本遺産のイベントとして「龍」の水墨画、マコモ和紙で作った「龍」の絵画の展示を行いました。また、絵の制作者である櫻井さんの講演会を行いました。
- ・長野大学生とコラボして「太鼓と民話踊り」を毎月 1 回大門通りあいそめの湯で行いました。
- ・別所温泉で栽培したマコモを活用し、お茶、和紙、ご朱印帳、灯籠などをつくり、来訪の方々に見てもらい、マコモの効果を体験していただきました。
- ・朝顔 200 本を 6 月から長野大学生と育て、8 月 13 日～16 日まで大門通り、あいそめの湯、別所温泉駅に飾り皆さんに元気と癒し効果を与えることができました。（あさがお市）
- ・マコモの講演会を開き、マコモの効能のすばらしさを再確認しました。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・長野大学生ともコラボができ、若者の発想を取り入れて別所温泉の活性化に寄与することができたと思います。

### 代表者のコメント

令和 3 年度はコロナ禍、天候不順で苦労したが、成果が上がり大門通りの結束が強くなったことが良かったです。

## どろんこ自然体験教室 (心豊かな絆の会)

事業費 127,345 円 補助金額 95,000 円 1/3 年目

### 事業の目的及び概要

現在、子どもたちが自然体験を行う機会が年々減少しています。子どもが心豊かに成長する原点は、親子が肌のふれあいをしながらの自然体験をすることだと思います。大勢の子どもたちが自然体験をすることで、協調性や、助け合いの心を育て心豊かに成長する事を目的としています。



どろんこ遊びをしている様子

### 事業の内容

上田市中央丸子に親水広場があります。そこで普段あまり体験できない親子の自然体験事業を行います。

#### ①ミニプール・ブランコによる水遊び

手作りのプールで水遊びや泥んこ遊びをしたり、手作りの凸凹のあるブランコをこぎながら、非日常の遊びに夢中になる体験を通じ、満足感から自己肯定感を育てることにもつなげます。

#### ②ネイチャーゲーム・クラフトアート作り

季節ごとの自然の中から素材を生かし、工夫して作品を作り出すことで、想像力や創造力、集中力などが養われます。

#### ③野外食体験

青い空の下で食事をするという非日常の体験を提供することで親子のコミュニケーションの充実を図ります。



ロープブランコで遊んでいる様子

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

・新型コロナウイルスの感染防止対策をしてイベントを実施できました。

#### 今後の取り組み

・今年度の取り組みをもとに、広報活動を積極的に行い、回数を増やしより多くの子どもたちが自然体験に参加できるようにします。また、会員を多くして継続できる体制を作り、充実した活動を行います。

#### 苦労した点、工夫した点

・コロナ禍で自粛したために、希望者全員の参加を受け入れることができなく、満足のいく活動ができなかったが、参加者に大変喜んでいただきました。

### 代表者のコメント

コロナ禍の終息が見通せませんが感染防止対策を行い、来年度も事業を行います。

## 「雨ニモマケズ 風ニモマケズ」を朗読する会 (NPO 法人 上田演劇塾)

事業費 294,611 円 補助金額 220,000 円 1/3 年目

### 事業の目的及び概要

年代をこえて愛されている宮沢賢治の詩を朗読して楽しむ場をつくる。文化を通じて子どもから大人まで幅広い出会いと交流の場を創設する。朗読会に参加し舞台に立つ。幼少期から舞台に立てる喜びや緊張感を体験することにより、達成感を得て、自己肯定感が高まります。大人でも舞台に立つ機会は稀であり、多年代で一緒に朗読会を成功に導く達成感が大人になっても自己肯定感の向上につながり、主体的に行動する力が養われます。

### 事業の内容

誰でも知っている宮沢賢治の「雨ニモマケズ風ニモマケズ」の詩を、自由な発想で形式を問わずに朗読する。楽器でも、ダンスでも良い。一人でも家族でも、友人と一緒にでも参加できる。年齢や経歴など一切問わず参加できるイベントを行う。



参加者集合写真

イベントチラシ

田中 活力あるまちづくり支援金事業

### 宮沢賢治「雨ニモマケズ」を朗読する会

**ゲスト出演**

- 塚瀬 龍洋 (東京芸術大学 演劇科 卒業)
- 上田 梁谷 丘 高校 音楽道 月島 誠二 (パフォーミング・アート)

**出演参加者募集**

- 4才以上～大人 (グループ・団体参加も可)
- 参加費無料
- 発表：一人5分以内 形式自由
- 先着50人程度

それぞれの思いで、朗読を楽しもう

お申し込み・お問い合わせ  
090-8743-1378 岩下まで

**12月5日** (日)

チケット  
大人 1,000円  
高校生以下 無料

開演 13:00 開演 13:30 終演 16:00 (予定)

上田文化会館大ホール

【主催】「雨ニモマケズ」を朗読する会実行委員会 NPO 法人 上田演劇塾  
【後援】上田市 上田市教育委員会

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果及び今後の取り組み

・イベントの出演者は 98 名、入場者数は約 200 名でした。出演者は、幼稚園児、小・中学生から 80 歳の幅広い年代が集まり、それぞれ異なった宮沢賢治を表現してくれたことで会場は大いに盛り上がりました。異年齢で構成される文化交流の場はこんなに楽しいのかと思いました。今後の課題は、参加者から参加費をいただきながら幅広い賛同者を獲得し、市民に根を下ろした皆さんに愛される会に発展することです。

#### 苦労した点、工夫した点

・はじめは不安もありましたが、出演の動機を読ませていただくと、皆さんに望まれていたイベントだったかもしれないと思うようになりました。様々なパフォーマンスを楽しめる場になるよう知恵を働かせたいと思います。

### 代表者のコメント

子どもから大人までの文化交流の場を作りたいという願いが一步前に進み、ご支援ご協力をいただいた皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。



## 障がい者等が安全安心に暮らせる街づくり (市民活動団体ダイラビ)

事業費 211,398 円 補助金額 138,000 円 1/3 年目

### 事業の目的及び概要

団体独自のホームページを作成し会員及び参加者のネットワークを通じて、安全安心な街の情報を発信し、障がい者を含む地域の方々には生の情報を伝える。「安全安心な街上田」を市民だけでなく上田に来られる他都道府県の方々に上田市をアピールしていく事で、上田市が活気を取り戻すことに繋がっていく。



長野高専の藤澤教授を迎えて地図アプリ開発に向けて講習会（11月7日上野が丘公民館）

### 事業の内容

- ・街中バリアフリー調査
- ・街並み点検
- ・バリアフリーマップ作成のための勉強会開催
- ・ホームページ作成



街並み点検実施前の注意点等の事前説明  
(11月28日上田市社会福祉協議会大会議室)

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果及び今後の取り組み

- ・一般の方を対象とした、バリアフリーマップ作成のための講習会をオンライン含めて3回開催し、参加者からのアンケート調査を実施しました。アンケートから、今後、ダイラビの活動に協力をしたいとの声が多数あがりました。
- ・ホームページの作成も完了し街並み点検等で得た情報を順次あげていきます。
- ・街並み点検で危険と思われる場所の点字ブロックや歩道の整備を速やかに行っていただきました。一方でバリアフリーマップ作成までには至れず今後もバリアフリーマップ作成に向けて活動を続けて行きます。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・新型コロナウイルスの影響で第一回目の勉強会が中止となりました。以降も会場の確保が困難であり参加人数の制限をかける等の対応を余儀なくされました。

### 代表者のコメント

目標としていたホームページ作成には至りましたが、バリアフリーマップ作成は実現できませんでした。また、新型コロナウイルスの影響が大きく、予定していたイベント等開催できませんでした。代わりにオンラインで開催しましたが、直接行うものには及ばないと思い知らされました。先行きが明確にならない情勢ですが、今後も勉強会、街中点検を継続していき、バリアフリーマップ完成に繋がりたいです。



# 高齢者へのお元気お届け便事業 (NPO 法人 新田の風)

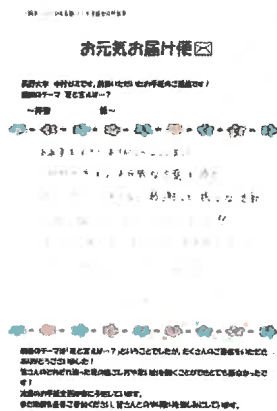
事業費 211,504 円 補助金額 158,000 円 1/3 年目

## 事業の目的及び概要

上田市高齢化率（65 歳以上・2020 年）、30.53%（全国平均 28.70%、県平均 32.30%）。更にコロナ禍により外出がままならず、孤立化が否応なしに進んでいる。長野大学社会福祉学部の学生さん達による手書きの高齢者への手紙を出すことにより交流を図り、高齢者の生活実態等を把握、周知された地域住民との仲間意識を醸造し、生活を円滑に送るための連帯を図る。

## 事業の内容

- ①長野大学社会福祉学部中村ゼミ(中村氏は同大学長)新田の風チームの学生による高齢者への"手書きの手紙作成"
- ②高齢者に配布
- ③お返事をいただき NPO として編集し、学生に Feedback
- ④お返事のケースにより再度連絡を取るとともに、全体の様子を周知する「広報誌」を作成・配布
- ⑤更に仲間づくりの和を広げていく



もらったお手紙への返信



打合せの様子

## 事業の成果、今後の取り組みなど

**成果**  
・春先より打ち合わせを開始、夏休み前に原稿作成。1 回目の手紙配布は 6 月、2 回目は 7 月に行いました。「お元気お届け通信」として広報誌形態にして 11 月末に作成し配布しました。事業の趣旨等の周知を図るとともに地域との連携を図りました。新型コロナウイルスの影響もあり約 70 件に留まってしまいました。

**苦労した点、工夫した点**  
・今年度は、コロナ禍ということもあり、取り組みも打ち合わせも全て隔靴搔痒的<sup>かっかそうよう</sup>で、当初予定した本格的な取り組みには至りませんでした。

## 代表者のコメント

打ち合わせもままならない中、学生諸氏の多大なるご協力により実施でき、高齢者の方々から感激のメッセージも多数頂き、本取り組みに手応えを感じています。

## 地域こども ICT 活性化推進プロジェクト (こども ICT 活性化推進委員会)

事業費 424,676 円 補助金額 300,000 円 2/3 年目

### 事業の目的及び概要

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響や GIGA スクール構想などの学習機会のオンライン化が急速に進められている。学習のオンライン化には ICT 端末の使用が不可欠である。端末を用いた一連の動作を経験することを通して、地域の子どもたちのオンライン学習への橋渡しをおこなうことを目的とする。



かわいいイラストとオリジナルストーリーを作る楽しいプログラミング体験

### 事業の内容

タブレット端末を用いた学習やプログラミング体験、Zoom 等を用いたオンラインコミュニケーションを通じてプログラミング的思考を育み、ICT 端末を用いた学習への順応を促進させる。

1 か月に 2 回程度の頻度で上田市内の施設で出前講座を行いました。



アメリカ発の世界最小教育用ロボットを使ったプログラムの紹介

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・各回のプログラム体験におよそ 15 名程度の子どもたちが参加しました。また、昨年度に比べより多くの保護者が子どもたちとともにプログラミングを体験しました。
- ・計画していたイベント 2 回はオンライン開催となったものの全体としてスムーズに実施できました。

#### 今後の取り組み

- ・イベントの様子や子どもたちの活動の様子をより多くの市民に見てもらい、プログラミングや ICT 端末を活用した学習に興味を湧くよう本事業のウェブサイトを開設し、活動の様子だけでなく、子どもたちのプログラミング作品も紹介していきたいです。

#### 苦勞した点、工夫した点

- ・参加者が密にならないような空間づくりや開始時の検温消毒、また新型コロナウイルス警戒レベルにより、オンライン配信など事業活動が持続するよう工夫しました。

### 代表者のコメント

小学校の学習でも端末を使う機会が増えてきたことから、ご家族の方の興味関心も高くなったように感じます。来年度は、より幅広い体験イベントの機会と、多くの市民の方に参加していただけるよう、広報活動もより充実したものにしていきたいです。

## 里山の林木を用いて発電する装置の製作と地球温暖化への活用 (上田地球を楽しむ会 熱電発電プロジェクトチーム)

事業費 241,172 円 補助金額 169,000 円 1/3 年目

### 事業の目的及び概要

上田市付近の里山からの林木を用いてゼーベックの発電原理によって発電し、蓄電池に蓄電する。この発電は石油を使わないので、地球温暖化防止に貢献できる。また、家庭で日常使用し、災害時に役立つことが期待される。この事によって同時に里山林業を振興することを目的とする。



木材を燃やしての発電と蓄電

### 事業の内容

- ①里山の樹木の年間の成長量を測定し、里山を荒廃させることなく伐採できる量を推定する。
- ②樹木を切り出し、燃焼させ、その熱によって発電する。その際排出する炭酸ガスは再び樹木に吸収されるのでゼロエミッションとなる。
- ③その電気を蓄電して使う。樹木の成長量測定を行う。発電装置の市民への公開実験を行う。→新型コロナウイルスの影響で公開実験は行わなかった。



市民会議での発表の様子

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

・発電実験では 30 ボルト、0.5 アンペアを得ることができ、その結果を市民に公表しました。また、高校生の実習に用いました。

#### 今後の取り組み

・この電気を災害時に利用し、平時には家庭で使用する発電装置を製作、改良することを目指します。

#### 苦労した点、工夫した点

・装置を高い熱源にさらすと接続部分のハンダ付けが溶解したので、その部分をギボシ接続して工夫をしました。

### 代表者のコメント

一般の家庭に普及するためには装置が少し高いということがネックだが、装置が一つでも多くあることで、必要な時に使える選択肢が増えるので、引き続き研究を進めてまいります。



## 乙女が編む「うえだ乙女百人一首」で、地元上田の活力アップ応援事業 (うえだ乙女)

事業費 289,080 円 補助金額 216,000 円 2/3 年目

### 事業の目的及び概要

上田の復興シンボルである別所線の 15 の駅を詠った短歌を作成し、百人一首の取り札をイメージした B4 ポスター 15 枚（表題含め 16 枚）を上田電鉄(株)別所線に贈呈し、車内に展示していただく。別所線沿線の魅力を再発見、さらに上田の地に親しみをもつきっかけとなる。学生のわたしたちの「ことばの力」、「絵画の力」、「想像・創造の力」をもって地域の方々に楽しんでもらい、元気づけて、上田市の活性化につなげる。

### 事業の内容

別所線 15 駅を詠んだ百人一首カルタ風ポスターを上田電鉄(株)別所線へ贈呈後、車内展示。※開業 100 周年と百人一首の「百」を掛け、私たち学生の通学の足「別所線」をテーマとした。乗車時間を楽しんでもらう、ポスターの風景を実際に見るためにその駅を訪れる、上田市について思いを馳せるきっかけにってもらうなど、別所線・上田市・作品づくりに親しんでもらう。また昨年度作成したカルタを増刷し市内全小学校へ配布。地域への親しみや愛着をもってもらう。



完成したポスター



上田電鉄(株)別所線へ贈呈

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・11 月 5 日に上田電鉄(株)別所線にてポスター贈呈式を実施。別所線車内へ展示。（同日～翌年 5 月上旬までの約 6 か月間展示）「ポスターを見るために別所線に乗りました」「きれいな絵、文字だね」「歌が別所温泉らしいね」などの声やポスターを写真におさめている乗客の姿がありました。
- ・カルタを市内全小学校へ配布。小学生にもわかりやすく「百人一首の遊び方」も添付しました。児童たちは「わたしのクラスから遊ぶ！」「絵が美しい」と楽しみにしていただきました。

#### 今後の取り組み

- ・上田市にまつわる短歌を公募より選出し、うえだ乙女も作品を詠む。イラストと文字に起こしポストカード化する。また、応募者や地域の方へ配布したいと考えています。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・実際の風景を表現するために実際に駅まで足を運び、文学専門の教授と意見を交わし短歌を詠み上げました。イラストはスマートフォンで作成し、今まで使ったことのない機能を駆使し新しい表現方法に挑戦しました。また難しい画角に挑戦するため、印刷業のプロにパースについてご教示いただきました。文字は自分たちが納得いくまで何度も書き直したり、イラストの雰囲気合うような書体にしました。

### 代表者のコメント

私たちは上田女子短期大学の学生有志の団体です。本事業を通して上田市と別所線がこれからもますます愛されるような活動ができたと思います。このコロナ禍で地域の方と直接的な交流はできなかったが、私たちの短歌やイラストを通して多くの人に喜んでもらえて良かったです。



# 別所があるによる上田市文化再発見プロジェクト (別所がある)

事業費 144,219 円 補助金額 95,000 円 1/3 年目

## 事業の目的及び概要

千曲川橋梁の崩落・復旧から別所ならびに塩田平周辺におけるより一層の活性化を目指す。本年度においては、別所温泉界隈にて親子で遊べる企画を催し、別所の文化的な価値を知り魅力を感じていただく。そのことにより、別所のみならず、1 年前に登録された日本遺産レイラインの周知や更なる地域の活性化に寄与することが期待できる。

忍者修行別所温泉の巻



## 事業の内容

「親子を別所に」というテーマのもと、第 1 弾として「忍者修行別所温泉の巻」(小学生対象)を行い、上田市の親子を対象に遊び講座を行う。新型コロナウイルスにより閉塞感がある中、上田市の地域資源を活用することで子ども・親世代の活力を生み出していく。小学生 30 名程度と保護者(各ご家庭 1 名)が北向観音の周辺を使って忍者表現遊びを行う。また、第 2 弾として、「親子 de ふれあい運動遊び」(乳幼児と保護者対象)を行う。昨年度の本学講義内でも協力して作成された、『親子ふれあい遊びハンドブック』の内容も実践する。未就学児のお子さん 20 名と保護者(各ご家庭 2 名まで)を対象に親子ふれあい遊びを行う。

親子でふれあい運動遊び



## 事業の成果、今後の取り組みなど

### 成果

- ・第 1 弾の企画では、小学生とその保護者 56 名が参加され、年齢も様々で良い交流の場となりました。
- ・地域をあそび場にするというコンセプトも好評で、新聞等にも取り上げられました。
- ・第 2 弾の企画も、未就学児とその保護者を対象に 39 名が参加され、触れ合い・運動遊びを行い、乳幼児に適した親子のふれあいを専門の方から直接教わりながら実践でき、満足して帰られる方が多く見られました。

### 苦労した点、工夫した点

- ・第 1 弾の「忍者修行別所温泉の巻」では、地域全体をあそび場にする事で、遊んだ場所を思い出の地へとすることにつながりました。忍者というコンセプトも街並みとマッチしていて、参加者からも充実感が得られたとの声も聞かれました。

## 代表者のコメント

私たちは上田女子短期大学の学生有志の団体です。別所温泉の魅力を活かしつつ、子どもにスポットをあてた親子で別所を楽しんでもらえるようなイベントを行ないました。参加者が「またゆくり別所に来たい」と感想をくださり、いつもとは違った別所の魅力を、企画を通して伝えられたと思います。別所温泉がより一層、地元住民や学生含めたくさんの方々の身近な場所・思い出の場所となったと感じました。

## 収容犬猫ゼロをめざして、適正飼育を啓発・推進する事業 (特定非営利活動法人 一匹でも犬・ねこを救う会)

事業費 88,326 円 補助金額 50,000 円 1/3 年目

### 事業の目的及び概要

適正飼養の啓発ほか、地域猫活動の普及、適正飼養を行える環境づくりを働きかけることにより、保健所等での収容を必要とする犬・猫を減らし、人と動物のよりよい共生社会、活力あるまちづくりに寄与したいと考えています。



成果品の冊子等

### 事業の内容

- 相談を受けた地域において、地域住民、行政と協働で TNR 活動を行う。
- コロナ禍のため、例年夏から冬に実施している啓発・交流イベントに代え、パンフレット等を作成。住民、福祉介護機関、学校等への配布やホームページからの情報発信で適正飼養等を啓発する。
- 老犬猫の遺棄、犬猫の多頭飼育崩壊、独居高齢者等の飼育放棄等の問題解決のため、福祉、介護、生活環境担当の行政や、団体と連携・協働した取り組みを推進する。



パネル展示の様子

### 事業の成果、今後の取り組みなど

#### 成果

- ・作成した啓発ポスター600枚を上田市教育委員会の協力を得て、市内全ての小中学校に配布し、教室に掲示していただきました。
- ・作成した地域猫活動ガイドブック1,000部を上田市生活環境課の協力を得て市内全自治会に配布し、啓発を行いました。
- ・イオンスタイル上田店様にてポスターやパネル等の展示を行いました。

#### 今後の取り組み

- ・来年度以降も啓発、ホームページ等による情報発信、行政等との協働を一層推進してまいります。

#### 苦労した点、工夫した点

- ・会で作成した草案をもとに、外部のデザイナー、イラストレーターへ構成・編集を委託し、見やすく分かりやすい成果づくりにつとめました。

### 代表者のコメント

ポスターは、次世代の子どもたちへの啓発のため、地域猫活動ガイドブックは、自治会役員の理解を深めていただくために作成及び配布ができ、まずは小目的を達成できたと考えております。

# 「先進的な教育を中核とした地域づくり」 (WAKUWAKU 地域創生チーム)

事業費 449,727 円 補助金額 300,000 円 1/3 年目

## 事業の目的及び概要

教育（幼小中）の多様な選択肢が地方であることがまちづくりにおいて重要である。上田市の自然、首都圏からの地の利の良さなどの資源を最大限に生かし創生プロジェクトを、コロナ禍の今だからこそ地域で考え移住しやすい魅力的な地域のトータルデザインを描き市民や上田市に提案していく。

## 事業の内容

モデル地域を選定、事業目的に沿う地域として西内地域とする。

- ①西内エリアの魅力発見ワークショップ
- ②多様な学びを考える映画会とワークショップ
- ③専門家に地域課題を提案しトータルデザインを依頼
- ④デザインをもとに地域住民と上田市に提案、一緒に考える場を作る

西内エリアの地形や発見した資源を基に作られた街づくりデザインに感動！



霊泉寺から鹿教湯まで魅力発見ツアー  
自然の魅力が満載で皆でわくわく



## 事業の成果、今後の取り組みなど

### 成果

- ・参加者で地域の魅力を発見するワークショップでは、地域の人々が日ごろ気づかない魅力を 100 以上発見でき、驚きと可能性を感じました。また航空写真を使い、地域に沿ってどこに魅力があるのか明確になりました。
- ・Mosuto likely to succeed の上映会は、ドキュメンタリー映画であり、新しい教育の在り方に参加者が様々な感想を持たれました。ワークショップでは公立、私立それぞれのバカロレア校の講演を行い、参加者にとって「探求の学び」を学べる良い機会となりました。
- ・ワークショップ後の感想や発見をもとに建築士にエリアデザインを依頼、デザイン発表では「学びと健康」をテーマにした「健康と学びで丸子温泉郷に循環を生む」の提案を受けました。

### 今後の取り組み

- ・次年度はさらに多くの住民にデザインを見てもらうことで地域を再生する仲間づくりと学びを中核とした街の発展をさらに考える機会を増やしていきたいです。

### 苦労した点、工夫した点

- ・新型コロナウイルスの感染が落ち着かず日程を決めるのに苦労しました。講師が遠方であったためオンラインによる講演になったが、参加者も会場だけでなくオンライン参加もでき、高知県と上田市をつなぐの意見交換ができてよかったです。バスツアーで参加者全員が現場へ行き、地元の方から地域の歴史などを聞くことができました。

## 代表者のコメント

地域デザイン「学びと健康」の提案がありました。西内地区は健康については長年のノウハウがあるので地域の環境を生かした取り組みを進めたいです。



# 資料



## 令和3年度 実施事業 一覧表

No.	団体名	代表者	事業名	実施場所	事業内容	年目 (最大3年)	事業費	補助額
1	別所温泉大門通り景観作り委員会	宮沢 稔	地域活性化と市民参加による街並発展といやし効果	別所温泉大門通り周辺	令和2年日本遺産認定を受けたこの地の中でも、北向観音堂のおひざ元である別所温泉大門通りから「龍と生きるまち」をテーマに参加型のイベントを企画し、温泉地である利点を活かし、参加者や観光客へ「龍」の伝説を伝えるとともに、身も心もいやしていただき、コロナ禍で落ち込んだ上田市の観光需要の底上げを図り、地域活性化に寄与したい。	1	394,957	296,000
2	心豊かな絆の会	成澤 啓輔	どろんこ自然体験教室	中丸子親水広場	現在、子供たちが自然体験を行う機会が年々減少しています。子供が心豊かに成長する原点は、親子が肌のふれあいをしながらの自然体験をする事と思います。大勢の子供たちが自然体験をする事で、協調性や、助け合いの心を育て心豊かに成長する事を目的としています。	1	127,345	95,000
3	NPO法人上田演劇塾	岩下 郁子	「雨ニモマケズ 風ニモマケズ」を朗読する会	上田文化会館	年代をこえて愛されている宮沢賢治の詩を朗読して楽しむ場をつくる。文化を通じて子どもから大人まで幅広い出会いと交流の場を創設する。朗読会に参加し舞台に立つ。幼少期から舞台に立てる喜びや緊張感を体験することにより、達成感を得、自己肯定感が高まります。大人でも舞台に立つ機会は稀であり、多年代で一緒に朗読会を成功に導く達成感が大人になっても自己肯定感の向上につながり、主体的に行動する力が養われます。	1	294,611	220,000
4	市民活動団体ダイラビ	井出 今日我	障がい者等が安全安心に暮らせる街づくり	上田市内	団体独自のホームページを作成し会員及び参加者のネットワークを通じて、安全安心な街の情報を発信し、障がい者を含む広く地域の方々に生の情報を伝える。「安全安心な街 上田」を市民だけでなく上田に来られる他府県の方々に上田市をアピールをしていく事で、上田市が活気を取り戻すことに繋がっていく。	1	211,398	138,000
5	NPO法人新田の風	井 益雄	高齢者へのお元氣お届け便事業	上田市内	長野大学社会福祉学部の学生さん達による手書きの高齢者への手紙を出すことにより交流を図り、高齢者の生活実態等を把握、周知された地域住民との仲間意識を醸造し、生活を円滑に送るための連帯を図る。	1	211,504	158,000
6	こどもICT活性化推進委員会	小倉 大祈	地域こどもICT活性化推進プロジェクト	市内公民館など	COVID-19により、GIGAスクール構想などの学習機会のオンライン化が急速に進められている。学習のオンライン化には、ICT端末の使用が必要不可欠である。端末を用いた一連の動作を経験することを通じて、地域の子どもたちのオンライン学習への橋渡しを行うことを目的とする。	2	424,676	300,000
7	上田地球を楽しむ会 熱電発電プロジェクトチーム	林 一六	里山の林木を用いて発電する装置の製作と地球温暖化防止への活用	上田市古里及び上野が丘公民館など	上田市付近の里山からの林木を用いて、ゼーベックの発電原理によって発電し、蓄電池に蓄電する。この電気は送電線を使わないので家庭で日常また災害時に使用することが期待される。この事によって里山を振興することを目的とする。	1	241,172	169,000
8	うえだ乙女	宇羽野 陽	乙女が編む「うえだ乙女百人一首」で、地元上田の活力アップ応援事業	上田女子短期大学、別所線	上田の復興シンボルである別所線の15の駅を詠った短歌を作成し、百人一首の取り札をイメージしたB4ポスター15枚(表題含め16枚)を別所線に贈呈し、車内に展示していただく。別所線沿線の魅力を再発見、さらに上田の地に親しみをもつきっかけとなる。学生のわたしたちの「ことばの力」、「絵画の力」、「想像・創造の力」をもって地域の方々に楽しんでもらい、元気づけて、上田市の活性化につなげる。	2	289,080	216,000

No.	団体名	代表者	事業名	実施場所	事業内容	年目 (最大3 年)	事業費	補助額
9	別所がある	登内 心優	別所があるによる上田市文化再発見プロジェクト	別所、塩田平周辺	千曲川橋梁の崩落・復旧から別所ならびに塩田平周辺におけるより一層の活性化を目指す。本年度においては、別所温泉界隈にて親子で遊べる企画を催し、別所の文化的な価値を知り、特に本年度は若い世代に足を運んでいただき、魅力を感じていただく。そのことにより、別所のみならず、1年前に登録された日本遺産レイラインの周知や更なる地域の活性化に寄与することが期待できる。	1	144,219	57,000
10	NPO法人一匹でも犬・ねこを救う会	清原 雅浩	収容犬猫ゼロをめざして、適正飼育を啓発・推進する事業	上田市内	適正飼養の啓発ほか、地域猫活動の普及、また適正飼養を行える環境づくりを働きかけることにより、保健所等での収容を必要とする犬・猫を減らすことが目的です。事業により、人と動物のよりよい共生社会、活力あるまちづくりへの理解と協働に寄与する効果が期待されます。	1	88,326	50,000
11	WAKUWAKU地域創生チーム	斉藤 繁子	「先進的な教育を中核とした地域づくり」	鹿教湯温泉交流センター	教育(幼少中)の多様な選択肢が地方であることがまちづくりにおいて重要である。上田市の自然、首都圏からの地の利の良さなどの資源を最大限に生かした創生プロジェクトを、コロナ禍の今だからこそ地域で考え、移住しやすい魅力的な地域のトータルデザインを描き市民や上田市にも提案していく。	1	449,727	300,000

## これまでの補助事業

(単位:円)

年度	申請件数	実施件数	補助金額
令和2年度	3	2	514,000
令和3年度	11	11	1,999,000

わがまち魅力アップ応援事業  
活力あるまちづくり支援金  
令和3年度事例集

---

上田市章



令和4年12月

編集／ 上田市 市民まちづくり推進部 市民参加・協働推進課  
上田市大手一丁目11番16号  
TEL: 0268-75-2230 FAX: 0268-23-5246

---